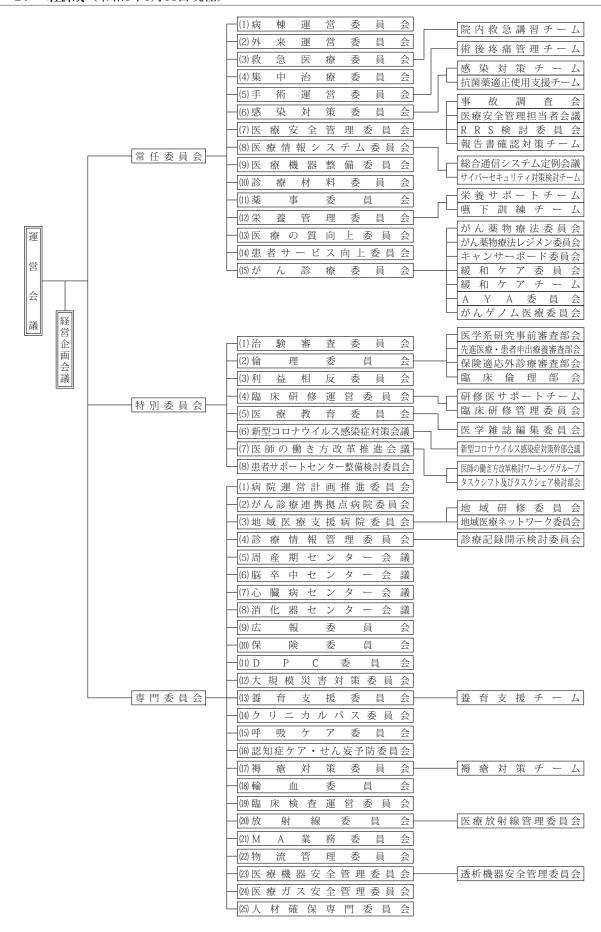
Ⅲ 院内管理運営

1. 組織 (令和6年3月31日現在)



(1) 運営会議運営要綱

(会議の設置)

第1条 本病院事業の充実を期し、管理運営の円滑化をはかるため、「市立豊中病院運営会議」(以下「運営会議」という。)を設置する。

(会議の機能)

第2条 運営会議は本病院の管理運営及び業務執行にかかる重要事項の機関決定を行う。

(会議の構成)

- 第3条 運営会議は、別表に掲げる者をもって構成する。
 - 2 事業管理者が必要と認めたときは、関係幹部職員等の出席を求めることができる。

(会議の招集等)

- 第4条 運営会議は事業管理者が主宰し、これを召集する。
 - 2 会議の議長は、事業管理者がこれにあたる。
 - 3 会議の開催は、毎月第2、第4木曜日とする。
 - 4 事業管理者が必要と認めたときは、臨時会議を招集することができる。

(付議手続)

第5条 会議に付議しようとする議案は、各職が会議の前日までに関係資料を添えて病院総務課長に提出するものとする。

(審議事項等の処理)

- 第6条 事業管理者は、審議事項等のうち次の事項について事務処理を行うものとする。
 - (1) 経営企画会議に付議すべき事項
 - (2) 業務執行部門にそれぞれ伝達すべき事項
 - (3) その他必要な事項
 - 2 前項の事務処理は、事業管理者の指示を受けて病院総務課長が行う。

(会議の庶務等)

- 第7条 運営会議の庶務は、病院総務課が行う。
 - 2 その他会議に必要な事項は、事業管理者が別に定める。
- 付 則 この要綱は平成23年4月14日から施行する。
- 付 則 この要綱は平成25年4月11日より施行する。
- 付 則 この要綱は平成27年4月23日より施行する。
- 付 則 この要綱は平成29年4月27日より施行する。
- 付 則 この要綱は平成30年4月2日より施行する。
- 付 則 この要綱は令和2年4月1日より施行する。

(2)「市立豊中病院経営企画会議」運営要綱

(設置)

第1条 市立豊中病院の経営改善、病院機能の向上を図るため、市立豊中病院経営企画会議(以下「会議」という。)を設置する。

(所掌事務)

- 第2条 会議は、次の各号に掲げる事項を所掌する。
 - (1) 病院経営改善の企画立案、実施及び評価に関すること。
 - (2) 病院経営の合理化及び整備に関すること。
 - (3) 病院運営にかかる基本方針及び重要事項に関すること。
 - (4) 診療報酬に関すること。
 - (5) その他病院機能の向上に関すること。

Ⅲ 院内管理運営

(組織)

- 第3条 会議は、別表に掲げる者をもって組織する。
 - 2 事業管理者が必要と認めるときは、別表に掲げる者以外に関係者を会議に出席させ、説明又は意見を求めることができる。

(会議の招集等)

- 第4条 会議は事業管理者が主宰し、これを招集する。
 - 2 会議の議長は、事業管理者がこれにあたる。
 - 3 会議の開催は毎月第4木曜日とする。
 - 4 事業管理者が必要と認めたときは、臨時会議を招集することができる。

(作業部会)

- 第5条 会議に、病院経営改善に関する専門の事項を調査及び検討をさせるため、事項ごとに作業部会を置くことができる。
 - 2 作業部会に関し必要な事項は、事業管理者が定める。

(庶 務)

第6条 会議の庶務は、経営企画課及び医事課において処理する。

(補 則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は事業管理者が別に定める。

附 則 この要綱は、平成21年12月2日から施行する。 市立豊中病院企画会議運営要綱は、廃止する。

附 則 この要綱は、平成22年4月7日から施行する。

附 則 この要綱は、平成23年4月20日から施行する。

附 則 この要綱は、平成24年4月4日から施行する。

附 則 この要綱は、平成27年4月8日から施行する。

附 則 この要綱は、平成29年4月27日から施行する。

附 則 この要綱は、平成30年4月2日から施行する。

附 則 この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

附 則 この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

附 則 この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

(3)委員会等設置要綱

(目的)

第1条 この要綱は事業管理者が市立豊中病院(以下「病院」という。)の業務の正常な運営と円滑な推進を図るために設置する委員会の組織・運営及び検討事項等を定めることを目的とする。

(委員会の定義)

第2条 前条の委員会は次のとおりとする。

- (1) 病院の業務にかかる検討事項を調査、研究、審議する委員会(以下「常任委員会」という。)
- (2) 前号の検討事項の他に特に事業管理者が指定した事項を調査、研究、審議する委員会(以下「特別委員会」という。)
- (3) 病院の業務、運営について、事業管理者の統括のもとに設けることが適当と認められる委員会 (以下「専門委員会」という。)

(常任委員会の設置及び検討事項等)

- 第3条 事業管理者は病院運営会議(以下「運営会議」という。)にはかり、次の常任委員会を設置する。ただし、法令等で別に設置者を定めている委員会については法令等の定めるところとする。
 - (1) 病棟運営委員会 病棟運営に関すること
 - (2) 外来運営委員会 外来診療に関すること

- (3) 救急医療委員会 救急医療に関すること
- (4) 集中治療委員会 集中治療部門の運営管理に関すること
- (5) 手 術 運 営 委 員 会 手術の運営管理に関すること
- (6) 感染対策委員会 病院の感染防止に関すること
- (7) 医療安全管理委員会 医療上の安全対策の推進及び医療事故の防止に関すること
- (8) 医療情報システム委員会 市立豊中病院総合情報通信システム(TOPICS)の運用に関すること
- (9) 医療機器整備委員会 医療機器の購入、整備及び施設の整備等に関すること
- (10) 診療材料委員会 診療材料等の選択及び情報に関すること
- (11) 薬 事 委 員 会 保険診療に必要な薬品等の選択及び情報に関すること
- (12) 栄養管理委員会 患者食に関すること
- (13) 医療の質向上委員会 医療の質向上に関すること
- (14) 患者サービス向上委員会 患者サービスの向上に関すること
- (15) がん診療委員会 がん診療の質向上に関すること

(特別委員会の設置及び検討事項等)

- 第4条 事業管理者は次の特別委員会を設置する。ただし、法令等で別に設置者を定めている委員会について は法令等の定めるところとする。
 - (1) 治験審査委員会 治験審査に関すること
 - (2) 倫理委員会 医療行為の倫理的審査に関すること
 - (3) 利 益 相 反 委 員 会 臨床研究における当院職員の利益相反に関する事項の審査に関すること
 - (4) 臨床研修運営委員会 臨床研修計画に関すること
 - (5) 医療教育委員会 医療についての教育、研修に関すること

 - (7) 医師の働き方改革推進会議 医師の働き方改革に関すること
 - (8) 患者サポートセンター整備検討委員会 患者サポートセンター設置に関すること

(専門委員会の設置及び検討事項等)

- 第5条 事業管理者は次の専門委員会を設置する。ただし、法令等で別に設置者を定めている委員会について は法令等の定めるところとする。
 - (1) 病院運営計画推進委員会 病院運営計画の推進に関すること
 - (2) がん診療連携拠点病院委員会 地域がん診療連携拠点病院事業の運営に関すること
 - (3) 地域医療支援病院委員会 地域医療支援病院の運営にかかる内部調整に関すること
 - (4) 診療情報管理委員会 診療情報の管理に関すること
 - (5) 周産期センター会議 周産期センターの運営管理に関すること
 - (6) 脳卒中センター会議 脳卒中センターの運営管理に関すること
 - (7) 心臓病センター会議 心血管疾患診療の質の向上等に関すること
 - (8) 消化器センター会議 消化器センターの運営管理に関すること
 - (9) 広報委員会 病院年報、広報誌等の発行に関すること
 - (10) 保険委員会 保険診療に関すること
 - (11) D P C 委 員 会 DPCに関すること
 - (12) 大規模災害対策委員会 大規模災害の対策に関すること
 - (13) 養育支援委員会 小児虐待の対策に関すること
 - (14) クリニカルパス委員会 クリニカルパスの作成、運営に関すること
 - (15) 呼吸ケア委員会 呼吸ケアチームの運営管理に関すること
 - (16) 認知症ケア・せん妄予防委員会 認知症ケア及びせん妄予防に関すること
 - (17) 褥瘡対策委員会 褥瘡防止に関すること
 - (18) 輸血委員会 輸血に関すること
 - (19) 臨床検査運営委員会 臨床検査の適正管理に関すること
 - (20) 放射線委員会 放射線にかかる業務全般に関すること
 - (21) M A 業 務 委 員 会 M A 業務に関すること

- Ⅲ 院内管理運営
 - (22) 物流管理委員会 物品の適正管理に関すること
 - (23) 医療機器安全管理委員会 医療機器の取扱に関すること
 - (24) 医療ガス安全管理委員会 医療ガスの安全管理に関すること
 - (25) 人材確保専門委員会 人材確保に関すること

(委員会の構成及び任期)

- 第6条 委員会の委員長は病院長が指名する。各委員会の委員は、各部局の部門長がそれぞれ部局内から選出 し、運営会議にはかる。副委員長は任命された委員の中から委員長が指名する。
 - 2 委員の任期は1年とし、再任を妨げない。ただし、特別委員会、専門委員会の委員の任期はこの限りではない。
 - 3 任期満了後に次の委員が選任されるまでの期間に委員会を開催するときは直近の委員を引き続き委員とみなす。
 - 4 委員に欠員が生じたときの補充委員の任期は前任者の残任期間とする。

(委員会の運営等)

- 第7条 委員会の長は委員会を総理し、必要に応じて委員会を招集し会議を開催しなければならない。
 - 2 委員会の長に事故があるときは副委員長が代行する。
 - 3 常任委員会の長は審議した事項について運営会議に報告する。
 - 4 特別委員会及び専門委員会の長は必要に応じて委員会の報告を運営会議で行うことができる。
 - 5 事業管理者は特別委員会及び専門委員会の長に対し運営会議で委員会の報告を求めることができる。
 - 6 委員会の運営に必要な事項はそれぞれの委員会で別に定めることができる。

(要綱の改廃)

第8条 この設置要綱を改廃しようとする場合は、運営会議の承認を受けなければならない。

- 附 則 この要綱は昭和51年12月1日から施行する。
- 附 則 この要綱は昭和54年6月1日から施行する。
- 附 則 この要綱は昭和58年5月16日から施行する。
- 附 則 この要綱は昭和63年9月1日から施行する。
- 附 則 この要綱は昭和63年12月1日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成3年7月15日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成10年1月1日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成11年2月1日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成11年11月1日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成12年5月1日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成14年4月11日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成15年4月10日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成20年4月1日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成23年5月12日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成25年4月11日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成26年4月24日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成27年4月23日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成28年4月28日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成29年4月27日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成30年4月26日から施行する。
- 附 則 この要綱は平成31年4月1日から施行する。
- 附 則 この要綱は令和2年10月8日から施行する。
- 附 則 この要綱は令和4年4月1日から施行する。
- 附 則 この要綱は令和4年6月7日から施行する。
- 附 則 この要綱は令和5年4月1日から施行する。
- 附 則 この要綱は令和5年6月5日から施行する。
- 附 則 この要綱は令和6年3月1日から施行する。

2. 主要会議審議事項

(1) 運営会議審議事項

- ■第1087回 令和5年4月13日
- 1. 委員会の審議・報告
- 2. 令和5年度 院内委員会名簿について
- ■第1088回 令和5年4月27日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 患者支援室等のレイアウト変更
 - 3. 組織目標市長・副市長ヒアリングの報告について
- ■第1089回 令和5年5月11日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 運営会議日程表(予定案件入り)
- ■第1090回 令和5年5月25日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 病院機能評価受審の延期について
- ■第1091回 令和5年6月8日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 病院機能評価について
 - 3. 長期修繕計画改定について
- ■第1092回 令和5年6月22日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 当院における 手術・処置 の動画録画とその保管に関する取扱いについて
 - 3. サンクスエンゲージメントカードの活用について
- ■臨時(書面) 令和5年7月14日
 - 1. 大阪府との協定締結に向けた事前調査について
- ■第1093回 令和5年7月27日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 受託研究費等の取扱変更について
- ■第1094回 令和5年8月24日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 感染症法に基づく医療措置協定について
 - 3. 令和6年度 予算編成について
- ■第1095回 令和5年9月14日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2.3北運用検討チームからの報告について
 - 3. 大規模災害対策訓練実施要領について
 - 4. 令和6年度 予算編成について 他
- ■第1096回 令和5年10月12日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 令和6年度予算要求進捗状況
- ■第1097回 令和5年10月26日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2.3北運用検討チームからの報告について
 - 3. 令和6年度 予算編成状況について
- ■第1098回 令和5年11月9日
 - 1. 委員会の審議・報告

- 2. 「病院運営審議会」への案件提出について
- 3. 令和6年度 予算編成状況について
- ■第1099回 令和5年11月16日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 令和6年度 組織・機構改正について
- 3. 令和6年度 予算編成状況について
- ■第1100回 令和5年12月7日
- 1. 委員会の審議・報告
- 2. 令和6年度 予算編成状況について
- ■第1101回 令和5年12月28日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 病院機能評価に係る取組みについて
 - 3. 令和6年度 予算編成状況について
- ■第1102回 令和6年1月11日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 病院機能評価取組スケジュールについて
 - 3.3階北病棟の検討について
 - 4. 大規模災害における職員参集等について 他
- ■第1103回 令和6年1月25日
- 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 予算調整会議について
- 3. 令和6年度 収支改善等に向けた人員再配置計画
- ■第1104回 令和6年2月8日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 令和6年度 予算書等について (3月議会)
 - 3. 能登半島地震被災者への支援について(被災者情報の把握)
- ■第1105回 令和6年2月22日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 看護師特定行為管理委員会の設置について
 - 3. 外来治療室移転の検討状況について
 - 4. 委員会設置要綱の改正について
- ■第1106回 令和6年3月14日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 外来治療室及び患者総合支援部の移転に関する報告について
 - 3. 令和6年度 院内委員会体系等について
- ■第1107回 令和6年3月28日
 - 1. 委員会の審議・報告
 - 2. 病院機能評価の講演会開催について
 - 3. 外来治療室移転に関する報告について
 - 4. 病院組織目標について(骨子案)

3. 院内委員会報告

常任委員会

◎は委員長 ○は副委員長

■病棟運営委員会

■1/八	小木廷	E 🗂 3	マ貝ェ	<u> </u>		
開	催	回	数	9回		
議	事	内	容	第1回	令和5年4月26日	1. 病棟の運営状況について
						2. 意見箱の内容について 他
				第2回	令和5年5月22日	同 上
				第3回	令和5年6月19日	1. 病棟の運営状況について
						2. 3階北病棟 今後の活用検討について 他
				第4回	令和5年7月19日	1. 病棟の運営状況について
						2. 入院患者の面会について 他
				第5回	令和5年9月25日	1. 病棟の運営状況について
						2. 3階北病棟10月からの運用について 他
				第6回	令和5年11月2日	1. 病棟の運営状況について
						2. 予定入院患者への案内について 他
				第7回	令和5年12月8日	1. 病棟の運営状況について
						2. 令和6年度4月からの3階北病棟について 他
				第8回	令和6年2月19日	1. 病棟の運営状況について
						2. 令和6年度4月以降の病床編成について 他
				第9回	令和6年3月25日	
						2. 意見箱の内容について 他
委員	会会	メンノ	\ <u>`</u>	◎岩澤	卓、○越智比奈子、	小杉智、茶山公祐、山本健吾、後藤哲、山本政司、
						藤千穂子、長谷部ひとみ、大江彰彦、大東幹彦、角山伊知郎、
					弘、橋本和美、尾﨑裕	
委	員会	の目	的			「性、人員配置、構造設備などの観点から適切な病棟・病床で
						する一方で、季節変動や疾病動向など、時々の医療事情に応じ
					で効率的な病床利用を	
今	後 0	り目	標		の病床利用率を達成・	
				-		f状況を分析し、在院日数の適正化を図る。
						東横断的に把握できる電子カルテシステムを整備し、その運用
					定める。	
				• 診療	目的に特化した新規病	病床・病棟の創設と病棟再編成を検討する。

■外来運営委員会

_	17F	木廷	133	之只 2	<u> </u>		
	開	催	回	数	12回		
i	議	事	内	容	第1回	令和5年4月19日	1. 外来診療の運営状況について
							2. 設置要綱、メンバー紹介、年間予定表の確認 他
					第2回	令和5年5月17日	1. 外来診療の運営状況について
							2. 外来運営委員会資料案 他
					第3回	令和5年6月21日	1. 外来診療の運営状況について
							2. 電話診療終了のお知らせ 他
					第4回	令和5年7月19日	1. 外来診療の運営状況について
							2. 中央処置室使用状況について 他

	第5回	令和5年9月20日	1. 外来診療の運営状況について	
			2. 外来診療病院比較 他	
	第6回	令和5年10月18日	1. 外来診療の運営状況について	
			2. 外来患者が使用する和式トイレの改修について	他
	第7回	令和5年11月15日	1. 外来診療の運営状況について	
	第8回	令和5年12月20日	1. 外来診療の運営状況について	
			2. 初診時選定療養費について 他	
	第9回	令和6年1月17日	1. 外来診療の運営状況について	
			2. 再診時選定療養費について 他	
	第10回	令和6年2月21日	1. 外来診療の運営状況について	
			2. 逆紹介周知について 他	
	第11回	令和6年3月18日	1. 外来診療の運営状況について	
			2. 疑義照会事前合意プロトコール 他	
	第12回	令和6年4月17日	1. 外来診療の運営状況について	
		(臨時)	2. 今年度の振返りと次年度に向けての目標について	
委員会メンバー	◎今村	博司、○東山美鈴、○	竹治正展、德田明美、今井智章、福井浩司、矢尾紀子、	
	鈴木紀	子、戸嶋由江、橋田芹	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	ソラス	ト2名		
委員会の目的	外来診	療の充実と患者サービ	こスの向上を図る	
今後の目標	外来患	者の紹介と逆紹介を推	進し、外来診療単価の向上に努める。	
	_			

■救急医療委員会

開催回数	8回			
議事内容	第1回	令和5年5月11日	1. 市立豊中病院運営計画、実施計画について	
			2. 令和5年度の救急医療委員会の現状と課題について 他	
	第2回	令和5年7月13日	1. 救急診療について【報告事項】	
			2. 救急外来の滞在時間の短縮について 他	
	第3回	令和5年8月(メール	会議)	
			1. 平日朝の救急外来ウォークイン患者の受付方法	
	第4回	令和5年9月8日	1. 救急診療について【報告事項】	
			2. 時間外選定療養費の問題点について 他	
	第5回	令和5年11月9日	1. 救急診療について【報告事項】	
			2. 日またぎ入院料算定の取扱について 他	
	第6回	令和6年1月11日	1. 救急診療について【報告事項】	
			2. 日またぎ入院料算定の運用案について 他	
	第7回	令和6年2月(メール	会議)	
			1. 日またぎ入院料算定の運用案について 他	
	第8回	令和6年3月14日	1. 救急診療について【報告事項】	
			2. 時間外緊急血管造影・内視鏡処置のコントロール 他	
委員会メンバー	◎中川	理、○西尾雅実、阿	部欣也、熊田全裕、茶山公祐、池永雅一、田中博子、	
	香河清	和、高橋弘毅、古賀千	子絢、金谷吉崇、山本二三代、加藤京子、深美智彦、	
	東山美	鈴、松田裕子、藤川知	弘、青合晶平	
委員会の目的	救急診	療の充実と円滑化を図	る。	
今後の目標	専救急	応需件数及び入院数の	増加を目標とする。そのために専門医の確保や救急担当医師	
	の教育	等の改善策を施行して	いく。	

■集中治療委員会

開催回数 4回

議事内容 第1回 令和5年6月21日 1.集中治療室の運営管理について

2. HCUの電子カルテ運用について 他

第2回 令和5年10月11日

同上

第3回 令和5年12月20日 1. 集中治療室の運営管理について

2. 令和6年度診療報酬改定情報について 他

第4回 令和6年2月14日 1. 集中治療室の運営管理について

2. 早期リハビリテーションについて 他

委員会メンバー ◎熊田全裕、○香河清和、二宮由紀恵、野端万里、阿部欣也、清水潤三、藤村博信、

森、康輔、高橋弘毅、大川知之、寺澤裕司、赤羽美樹子、佐藤千穂子、角山伊知郎、

藤川知弘

委員会の目的 集中治療部門の適切な管理運営について審議する。

今後の目標 集中治療を必要とする患者を適切に受け入れることができるよう、状況に合わせたシステ

ムを整備していく。

■手術運営委員会

開催回数 11回

議 事 内 容 第1回 令和5年4月26日 1. 手術利用状況

2. インシデントレポート 他

第2回 令和5年5月24日

同 上

第3回 令和5年6月28日

同上

第4回 令和5年7月26日

1. 手術利用状況

2. 手術コスト計算の報告

第5回 令和5年9月27日

1. 手術利用状況

2. インシデントレポート 他

第6回 令和5年10月25日

1. 手術利用状況

2. 手術室での費用削減:高額修理について 他

第7回 令和5年11月22日

1. 手術利用状況

2. 時間外予定手術の希望について

第8回 令和5年12月27日

1. 手術利用状況

2. 説明同意書の書式一斉変更について 他

第9回 令和6年1月24日

1. 手術利用状況

2. 手術同意書書式の統一 他

第10回 令和6年2月28日

1. 手術利用状況

2. 過去の手術枠削減時の状況 他

第11回 令和6年3月27日

1. 手術利用状況

2. 緊急手術件数 他

委員会メンバー
○西尾雅実、○高田幸治、清水潤三、栗山幸治、藤村博信、横見明典、三宅修、

辻江智子、岡田正喜、三谷健二、前田大介、今井智章、大掛馨太、阪根睦恵、今村里永、

角山伊知郎、尾﨑祐紀

委員会の目的 手術室の効率的運用および手術室の増設により、手術待機期間の短縮と緊急手術への柔軟 な対応を行い、地域の高度・専門医療の需要に応えるとともに手術件数の増加を図る。

麻酔科医、看護師、医療スタッフの十分な確保を行い、手術の質と安全の向上を図る。

今後の目標

- ・各科の手術室利用実績を踏まえて、柔軟に適正な手術枠の割り振りを行い、日中平均稼 働率を65%以上に保つ。
- ・手術室を新たに2室増設する。
- ・麻酔科医、看護師や臨床工学士の増員、薬剤師や検査技師などの新たな常駐を図る。
- ・手術機器について計画的な管理と更新を行い、質の高い安全な手術を継続する。

■感染対策委員会	<u>수</u>
開催回数	12回(内1回メール開催)
議事内容	第1回 令和5年4月28日 1. 院内感染対策【週報・サーベイランス】
	微生物検査室からの報告
	薬剤部からの報告
	2. ICT(感染防止対策推進チーム)・AST(抗菌薬適正使用
	支援チーム)からの報告及び審議依頼 他
	第2回 令和5年5月26日 同 上
	第3回 令和5年6月23日 同 上
	第4回 令和5年7月28日 同 上
	第5回 メール開催 同 上
	第6回 令和5年9月22日 同 上
	第7回 令和5年10月27日 同 上
	第8回 令和5年11月24日 同 上
	第9回 令和5年12月22日 同 上
	第10回 令和6年1月26日 同 上
	第11回 令和6年3月1日 同 上
	第12回 令和6年3月22日 同 上
委員会メンバー	
	今井智章、高田幸治、山内一浩、笹垣貴美、奈良平明子、西川晃代、赤瀬 望、鈴木徳洋、
	宇佐美順子、小野祐志、大東幹彦、梁 昌義、立山みあり、久宿喜市
委員会の目的	院内感染防止対策を積極的に推進するとともに、院内感染管理の徹底を図るため次の各号に担びる東京にのいて常識する。
	に掲げる事項について審議する。
	(1) 院内感染の予防対策に関すること。
	(2) 感染症の調査・研究に関すること。
	(3) 消毒・清掃等清潔状態の保持に関すること。
	(4) 感染症防止のための施設整備に関すること。 (5) 職員等への周知・啓発・指導に関すること。
今後の日 博	
今後の目標	病院運営計画実施計画に基づき感染対策の充実を図るため院内感染予防対策推進チーム (ICT)・抗菌薬適正使用支援チーム (AST) とともに感染防止対策を進めていく。
	(IUI)・加固栄週正使用又抜7 一ム (A3I) とともに営業例正別界を進めている。

■医療安全管理委員会

	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	~~~		
開	催	回	数	12回		
議	事	内	容	第1回	令和5年4月21日	1. 各部門からのインシデント内容報告等
						2. 医療安全管理室より報告 他
				第2回	令和5年5月19日	同 上
				第3回	令和5年6月16日	同 上
				第4回	令和5年7月21日	同 上
				第5回	令和5年8月18日	同 上

第6回 令和5年9月15日 同 上 上 第7回 令和5年10月20日 同 第8回 令和5年11月17日 上 同 第9回 令和5年12月15日 同 上 第10回 令和6年1月19日 百 上 第11回 令和6年2月16日 同 上 第12回 令和6年3月15日 上 同

委員会メンバー ◎中川 理、○中上紀子、岩澤 卓、今村博司、西尾雅実、西田 勉、福井浩司、

藤田幸恵、大東幹彦、秋田瑞恵、宇佐美順子、越智比奈子、西川晃代、花折有華

委員会の目的 医療上の安全対策を推進し、医療事故の発生を防止するとともに、医療事故の発生時には

調査、分析を行い、必要な対策を講じることにより医療安全管理体制の充実を図る。

今後の目標 患者の疾病構造に対して柔軟に対応できるスキルを向上し、多職種間での連携関係を築

き、医療の質と安全性を高め、医療安全文化の醸成を図る。

■医療	情報	シスラ	テム委員:	会	
開	崔 叵	数	7回		
議	事内	容	第1回	令和5年4月28日	1. 医療情報システム委員会の年間計画について
					2. PACS更新調達スケジュールについて 他
			第2回	令和5年5月19日	1. 次期TOPICS更新計画について
					2. 次期TOPICS更新の調達準備支援に係るコンサルタント
					導入の検討について 他
			第3回	令和5年6月23日	1. PACS更新並びにTOPICS更新について
					2. 第3次医療情報化計画の計画変更案について 他
			第4回	令和5年8月25日	1. TOPICS更新について
					(進捗状況及び計画骨子案について)
					2. PACS更新について
					(業者選定結果及び更新スケジュールついて) 他
			第5回	令和5年10月18日	1. TOPICS 更新の調達について
					2. TOPICS更新に係る費用調査について 他
			第6回	令和5年12月22日	1. TOPICS更新に向けた仕様書作成WGの設置について
					2. PACS 更新進捗報告について 他
			第7回	令和6年3月1日	1. 心電図・脳神経システム更新について
					2. PACS更新報告について 他
委員:	会メン	バー	◎西田		水潤三、吉田 晋、吉川真紀子、熊田全裕、岡田正喜、
					至治、山中賀代、生島忠久、山内一浩、奈良平明子、
					·啓太、豊田聡司、大澤亮太、秋田瑞恵、中上紀子、吉良 章、
					野悦子、土井 瞬、橋田茂樹
委員	会の	目的			工豊中病院総合情報通信システム(TOPICS)の運用等 を円滑
				ることを目的する。	
今後	きのほ	目標	市立豊	中病院第3次医療情報	化計画に基づき、次期TOPICS調達に取り組むとともに、当院

■医療機器整備委員会

開催回数7回

のデジタル化の推進とセキュリティ対策の向上に努める。

議事内容	第1回	令和5年6月6日	1. 全身麻酔装置PerseusA500
			2. 入札結果の振り返り 他
	第2回	令和5年7月11日	1. 白内障手術装置(センチュリオン・ベリタス)
			2. 入札結果の振り返り 他
	第3回	令和5年9月12日	1. 減圧沸騰式洗浄器
			2. 入札結果の振り返り 他
	第4回	令和5年10月24日	1. 電気メスVLFT10エネルギープラットフォーム
			2. 鏡視下手術装置一式 他
	第5回	令和5年11月21日	1. 連続心拍出量モニタ(ヘモスフィア)
			2. 超音波診断装置 他
	第6回	令和5年12月12日	1. 臨床用ポリグラフ装置一式
			2. 入札結果の振り返り 他
	第7回	令和5年12月21日	1. セントラルモニタ(3階北病棟)
			2. セントラルモニタ(4階北病棟) 他
委員会メンバー	◎岩澤	卓、○藤村博信、中村	公 大、栗山幸治、生島忠久、山内一浩、岩崎守弘、
	土井	瞬、小野祐志、山口光	徳、山中賀代、入江章弘、鈴木 勉、塚 沙矩良
委員会の目的	医療機	器の購入と整備を図る	ため、医療機器購入における公正公平及び効率的かつ経済的
	な機器	の選定を行う。	
今後の目標	機器購	入において公正公平な?	選定を行い、病院運営の健全化に寄与する。

■診	療材	料雾	5員会	<u>></u>					
開	催	回	数	8回					
議	事	内	容	第1回	令和5年5月16日	1. 診療材料	の新	規購入り	こ関すること
				第2回	令和5年6月20日		同	上	
				第3回	令和5年7月18日		同	上	
				第4回	令和5年9月19日		同	上	
				第5回	令和5年10月17日		同	上	
				第6回	令和5年11月27日		同	上	
				第7回	令和5年12月19日		同	上	
				第8回	令和6年1月16日		同	上	
委員	員会 >	メンノ	% —	◎池永	雅一、○越智比奈子、□	山本政司、山	下雅县	也、吉田	記礼徳、山中賀代、阪根睦恵、
				横山賢	子、山台亮太、秋田瑞	恵、大園	閨、石	田志穂	、寺澤裕司、ドナルド祐子、
				嘉島晶	子				
委.	員会	の目	的	診療材料	料の購入管理に関する	適正化・合理	化及7	び、関連	重業務の円滑な運営を図るため。
今	後の	り目	標	当院で	使用する診療材料の有効	効、安全かっ	効率的	的運用に	こ関して、今後も調査・研究・審議
				を行う	0				

■薬事委員会

盟催回数 9回(うち5回メ・	ール会議)
-----------------------	-------

第1回 令和5年4月4日-4月11日(メール会議) 内容

1. オーラ注歯科用カートリッジの新規採用について

第2回 令和5年5月11日-5月18日 (メール会議)

1. アイソボリン点滴静注用25mgの新規採用について

第3回 令和5年5月16日-5月23日 (メール会議)

1. エヌジェンラ皮下注24mgペン、エヌジェンラ皮下注60mgペンの新規採用について

第4回 令和5年5月30日

- 1. 新規採用/削除希望医薬品・後発医薬品への切替えについて
- 2. 病院運営計画 実施計画について 他

第5回 令和5年7月25日

1. 新規採用/削除希望医薬品・後発医薬品への切替えについて

第6回 令和5年10月31日

- 1. 新規採用/削除希望医薬品・後発医薬品への切替えについて
- 2. 必要時購入医薬品について 他

第7回 令和5年11月28日-12月4日 (メール会議)

1. エプキンリ皮下注4mg、48mgの新規採用について

第8回 令和5年12月22日-令和6年1月4日 (メール会議)

- 1. インスリン アスパルトBS注ソロスターNRの新規採用について
- 2. 【糖】 ノボラピッド注フレックスタッチ(3mL)の削除について 他

第9回 令和6年2月27日

1. 新規採用/削除希望医薬品・後発医薬品への切替えについて

委員会メンバー ◎中川

◎中川 理、○宇佐美順子、阿部欣也、山本政司、茶山公祐、今村博司、田中博子、

三谷健二、山口容美、橋本和美、岸田容之、相澤聡子、小野祐志

委員会の目的

保険診療に必要な医薬品の選択及び情報の収集管理等、薬事全般にわたる業務の充実を 図る。

今後の目標

薬事全般に関する次の事項を調査・研究・審議することにより、業務の充実および適正化 を図る。

- (1) 医薬品の新規採用に関すること。
- (2) 採用医薬品の整理統合に関すること。
- (3) 医薬品に関する下記の情報提供に関すること。
 - イ. 患者向けの情報
 - ロ. 病院職員向けの情報
 - ハ. MRの情報活動に関すること
- (4) 採用医薬品の管理・運用に関すること。
- (5) 麻薬および向精神薬の取扱いに関すること。
- (6) 血液製剤の管理・運用に関すること。
- (7) 委員会が特に必要と認めたこと。
- (8) その他、運営会議より諮問されたこと。
- ※令和5年度採用品目数=45品目、削除品目数=44品目、後発医薬品切替え数=28品目

■栄養管理委員会

開催回数6回

議 事 内 容 第1回 令和5年5月23日

1. 下部組織活動報告

(栄養サポートチーム・嚥下訓練チーム)

2. 令和4年度食事調查実施報告 他

第2回 令和5年7月25日 1. 下部組織活動報告(栄養サポートチーム)

2. 新規治療用食品採用申請について 他

第3回 令和5年9月26日 1. 下部組織活動報告(栄養サポートチーム)

2. 経腸栄養剤の在庫管理について 他

第4回 令和5年11月28日

1. 下部組織活動報告

(栄養サポートチーム・嚥下訓練チーム)

院内委員会報告

2. 下部消化管周術期食の新設について 他

第5回 令和6年1月23日 1. 下部組織活動報告(栄養サポートチーム)

2. 低出生体重児用ミルク「グローエール」の採用申請につ

いて 佃

第6回 令和6年3月26日

1. 下部組織活動報告 (栄養サポートチーム・嚥下訓練チーム)

2. 次期システムに合わせた栄養スクリーニング・評価方 法について 他

委員会メンバー ◎岡内幸義、○藤田幸恵、来 真希子、大杉直人、井上文子、三谷智子、二宮智香子、 金谷愛子

委員会の目的

病院食に関する業務の適正化と合理化を図り、円滑な運営を図る。

委員会は次の各号に掲げる事項について審議する。

- 1. 病院食についての調査研究に関すること。
- 2. 病院食業務の改善に関すること。
- 3. 病院食に関する施設及び備品の整備改善に関すること。
- 4. 病院食内容に関すること。(食事の献立、材料の選定、調理及び栄養価)
- 5. 院内食事箋規約に関すること。
- 6. 病院食実態調査に関すること。
- 7. 栄養指導に関すること。
- 8. その他委員会が必要と認めたもの。

今後の目標

- 下部組織である、栄養サポートチーム、嚥下訓練チームの各活動状況及び提案を検討 する。
- ・栄養治療及び食事療法に対して医師からの提言に適切に対応できるように検討する。
- ・食事調査を継続実施し、その結果から食事内容の問題点の改善を行う。
- ・調理献立業務委託業者と意見交換を行い、食事内容の向上を円滑に実施する。
- ・栄養全般に係わる課題に年度を通し計画的に取り組み、改善を図る。

■医療の質向上委員会

開催回数 1回

議 事 内 容 第1回 令和6年3月22日 (メール会議)

1. Q I フィードバックデータ令和5年度および令和4年度 Q I プロジェクト結果報告

委員会メンバー ◎今村博司、○木本正美、西田 勉、生島忠久、山内一浩、大川知之、井上文子、 小野祐志、秋田瑞恵、佐々木啓充、豊田聡司、松永啓太、福田早苗、檜垣奈緒

委員会の目的

医療の質の向上を図る。

今後の目標 QIプロジェクト(日本病院会主催)からのフィードバックデータをはじめ、各種の医療 指標をもとに他病院との比較や当院の経年変化等の調査・分析を通じて、医療の質の向上 活動に取り組む。

■患者サービス向上委員会

開催回数 10回

議 事 内 容 第1回 令和5年5月9日

1. 患者さんの声について

2. 年間予定表について 他

第2回 令和5年6月13日

1. 患者さんの声について

2. 第1回接遇研修会について 他 第3回 令和5年7月11日 1. 患者さんの声について 2. 第1回接遇研修会報告について 他 第4回 令和5年9月12日 1. 患者さんの声について 2. 患者満足度調査のアンケート用紙について 他 第5回 令和5年10月10日 1. 患者さんの声について 2. 第2回接遇研修会について 1. 患者さんの声について 第6回 令和5年11月14日 2. 市立豊中病院運営計画 取組管理シートの中間報告に ついて他 第7回 令和5年12月12日 1. 患者さんの声について 2. 第2回接遇研修会報告について 1. 患者さんの声について 第8回 令和6年1月16日 2. 患者相談支援室相談内容について 佃 第9回 令和6年2月13日 1. 患者さんの声について 2. 患者満足度調査結果報告について 1. 患者さんの声について 第10回 令和6年3月12日 2. 患者相談支援室相談内容について 佃 委員会メンバー ◎藤田幸恵、○吉田 晋、中井美穂、長岡由紀子、竹本志央、地下明日香、椎葉有樹、 染谷、裕、中上紀子、阪本知明、青合晶平、得能仁志 **委員会の目的** 市立豊中病院における患者サービスの向上 ・患者サービスの向上にむけて、患者さんの声から要望等を把握し、改修・改善に取り 今後の目標 ・患者満足度調査を実施し、その調査結果から課題及び問題点を把握し、改善策を検討 ・接遇研修会の実施にあたり、感染対策を講じながら、全職種が参加できる内容・方法を

■がん診療委員会

開催回数5回

検討する。

議事内容	第1回	令和5年6月13日	1. 各委員会か	1. 各委員会からの報告			
			2. その他				
	第2回	令和5年8月8日		同	上		

第4回 令和5年12月12日

第3回 令和5年10月10日 1. 各委員会からの報告

2. その他 他

2. がん相談支援センターからの報告 他

|第5回 令和6年2月13日 - 同 上

委員会メンバー ○今村博司、○小杉 智、西田 勉、辻江智子、山本健吾、足立史朗、足立加那、

富田尚裕、川瀬朋乃、二宮万理恵、柏木雄次郎、仲宗根拓也、久田真規子、二宮由紀恵、 秦 真由美、荒木邦章、小池万里子、鍋島 智、宮本美和、秋本和之

1. 各委員会からの報告

X XIIX NEW TITLE

委員会の目的 がん診療の円滑な運営並びに計画、実施、評価および改善の具体的な取組みを行い、当院 のがん診療の質向上を図る。

今後の目標がんゲノム医療、緩和ケア、がん薬物療法、放射線治療及びがん相談支援など、がん診療

にかかるさまざまな分野の調整・総括を行い、横断的課題に取り組むことにより、がん医 療の質の向上を図る。

■治験審査委員会

開催回数 11回

部会メンバー ②今村博司、○西田 勉、藤田幸恵、横江 勝、相澤聡子、大東幹彦、大澤亮太、吉川 寛、

大津留智恵子、霜田 求、岡村素子

事務局:有澤陽子、記田めぐみ

委員会の目的 市立豊中病院において実施する治験について行うことの適否を審査することを目的と

する。

令和5年度 治験審查委員会実施状況

.,	// // // // // // // // // // // // //										
治 験 審	· 查 委 員 会 実 施 日 	令和5年4月17日		令和5年5月1日		令和5年6月5日		令和5年7月3日		令和5年8月7日	
治験審	查 委 員 会 審 議 結 果	審議事項	審議結果	審議事項	審議結果	審議事項	審議結果	審議事項	審議結果	審議事項	審議結果
治験依頼者	小野薬品工業株式会社										
治験責任医師	外科 今村博司										
対 象 者	術後補助化学療法実施の胃がん 患者	治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認	治験継続 の適否	承認	治験継続 の適否	承認
治験薬	ONO-4538 第Ⅲ相試験										
治験期間	平成30年10月26日 ~ 令和5年10月31日										
治験依頼者	アッヴィ合同会社										
治験責任医師	消化器内科 西田 勉										
対 象 者	中等症から重症の活動性潰瘍性 大腸炎患者 (長期継続投与試験)	治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認	治験継続 の適否	承認	治験継続の適否	承認
治験薬	ウパダシチニブ(ABT-494) 第Ⅲ相試験	の旭日				- 121				- 121	
治験期間	令和2年1月10日 ~令和9年12月31日										
治験依頼者	日本臓器製薬株式会社										
治験責任医師	栗山幸治										
対 象 者	手根管症候群又は 指神経断裂患者										
治験薬	HANZ01 探索的治験										
治験期間	令和2年12月22日 ~令和5年4月30日										
治験依頼者	医師主導治験のため該当なし										
治験責任医師	脳神経内科 横江 勝										
対 象 者	パーキンソン病	治験継続	承認			治験継続	承認	治験継続	承認	治験継続	承認
治験薬	セマグルチド	の適否				の適否	承認	の適否	承認	の適否	承認
治験期間	令和5年1月10日 ~令和6年12月27日										

令和5年	三9月4日	令和5年	10月2日	令和5年	11月6日	令和5年	12月4日	令和6年	2月5日	令和6年	三3月4日	
審議事項	審議結果	審議事項	審議結果	審議事項	審議結果	審議事項	審議結果	審議事項	審議結果	審議事項	審議結果	備考
治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認			令和5年 12月18日終了 実績 3例 契約 1例 追加契約 3例
治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認	
												令和5年 3月17日終了 実績 11例 契約 7例 追加契約 4例
				治験継続の適否	承認	治験継続の適否	承認					

■倫理委員会

開催回数 通常審査12回、緊急審査21回

【審査件数】 ※新規案件のみ掲載

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
通常審査	0	1	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	5
迅速審査	1	5	6	2	3	4	1	0	4	1	2	2	31
緊急審査	5	3	4	2	4	4	8	0	3	1	2	0	36

【通常審査】 ※新規案件のみ掲載

審議件名	申請者	審査日
HR陽性HER 2 陰性進行転移乳癌における一次内分泌		
療法+CDK4/6阻害薬後の二次、三次内分泌療法の治	乳腺外科	 令和5年5月11日
療戦略についての検討−多施設共同第Ⅱ相試験−	赤木謙三	力和34-3月11日
(KBCSG-TR2220)		
悪性リンパ腫(中枢神経系原発リンパ腫)に対する	脳神経外科	令和5年8月15日
R-MPV療法の保険適応外使用	後藤 哲	17和34-0月13日
局所進行子宮頸がんに対する同時化学放射線療法	産婦人科	 令和5年10月17日
(CCRT) におけるシスプラチンの保険適応外使用	池田佳代	114月7十10月17日
拡大新生児マススクリーニング検査	小児科	 令和5年11月22日
加入利土允、ヘヘノケーング検査	川西邦洋	
プラチナ製剤抵抗性もしくはプラチナ製剤不耐の再発	産婦人科	
卵巣癌に対するパクリタキセル単剤毎週投与とベバシ	世婦八代 池田佳代	令和5年11月28日
ズマブ隔週投与併用療法	化四注化	

【迅速審査】 ※新規案件のみ掲載

審議件名	申請者	審査日	
乳癌術前BRCA検査症例の検討	乳腺外科	令和5年4月26日	
孔摺削削DRCA快直症例の機能	赤木謙三	7774344月20日	
器質的疾患に伴うせん妄・精神運動興奮状態・易怒性	精神科	令和5年5月23日	
に対するシクレスト舌下錠の保険適応外使用	森原剛史	17和34-3月23日	
ロボット支援膵体尾部切除術	消化器外科	令和5年5月23日	
ロがサド文技件体毛の列标例	山下雅史	17年3月23日	
MTX大量療法時のロイコボリン救援療法のロイコボ	血液内科	今和5年5日22日	
リン不足によるアイソボリン代用	政家寬明	令和5年5月23日	
経皮的ステントグラフト内挿術(percutaneous	脳神経外科		
endovascular aortic repair:PEVAR)における、腸骨-	後藤隆純	令和5年5月29日	
大腿動脈領域のアクセス血管性状の評価に関する研究	1を豚煙吧		
当院におけるECIRS症例の後方視的検討	泌尿器科	令和5年5月29日	
国所におりるECIKが距例の接力税的機能	鄭 則秀	17/113/4-3/月29日	
進行膵癌診断時の体重減少が予後に及ぼす影響:単施	消化器内科	 令和5年6月7日	
設後方視研究	西田 勉		
胸水中のヒアルロン酸およびその他穿刺液でのヒアル	呼吸器内科	 令和5年6月8日	
ロン酸検査の保険外検査	森村 治	77/1134-0月0日	
ニューモシスチス イロベチ DNA PCR検査の保険	呼吸器内科	令和5年6月8日	
外検査	森村 治	カ州3470月6日	
寄生虫抗体スクリーニング検査の保険外検査	呼吸器内科	令和5年6月8日	
可土虫が	森村 治	74040月0日	

審議件名	申請者	審査日
アスペルギルス抗体検査の保険外検査	呼吸器内科 森村 治	令和5年6月8日
転移性前立腺癌に対する一次治療としての新規ホルモン剤の使用経験	泌尿器科 松下 慎	令和5年6月15日
進行再発胃癌に対する1次治療としてのICI+化学療 法の治療成績	消化器外科 川瀬朋乃	令和5年7月10日
自己免疫性溶血性貧血(AIHA)の診断のための補助検査(赤血球結合IgG定量検査等)	血液内科 政家寛明	令和5年7月28日
尿路上皮癌患者に対する免疫チェックポイント阻害薬 治療時のプロバイオティクス製剤が治療効果にあたえ る影響	泌尿器科 三宅 修	令和5年8月15日
腎細胞癌患者に対する免疫チェックポイント阻害薬治療時のプロバイオティクス製剤が治療効果にあたえる 影響	泌尿器科 三宅 修	令和5年8月15日
中枢性尿崩症疑い患者に対する高張食塩水の保険適応 外使用について	内分泌·代謝内科 岡内幸義	令和5年8月18日
去勢抵抗性前立腺癌患者に対するタキサン系抗癌剤の 投与サイクルに関する検討	泌尿器科 佐藤元孝	令和5年9月12日
進行膵癌における診断から化学療法までの期間が予後 に及ぼす影響	消化器内科 西田 勉	令和5年9月12日
S-1による胃癌術後補助化学療法患者に対する成分栄養剤(エレンタール)の有用性に関する第Ⅱ相臨床試験(OGSG1108)の追加観察研究【OGSG1108Follow】	消化器外科柳本喜智	令和5年9月28日
早期子宮体癌における腹腔鏡手術	産婦人科 辻江智子	令和5年9月29日
EGFR陽性原発性肺癌患者の予後解析	呼吸器外科 小林 晶	令和5年10月18日
進行再発胃癌における3次治療以降でのニボルマブ使用 に関する検討	消化器外科 川瀬朋乃	令和5年12月4日
75歳以上の高齢者膵癌に対する膵頭十二指腸切除術の 適応についての検討	消化器外科 松下克則	令和5年12月15日
本邦におけるRhD陰性妊娠の周産期転帰と管理法の実 態調査	産婦人科 辻江智子	令和5年12月15日
当院における胃癌周術期の栄養療法と運動療法の短期 成績	消化器外科 川瀬朋乃	令和5年12月15日
豊能医療圏におけるがんゲノム医療とAYA世代支援の 均てん化に向け、現状および課題を把握するためのア ンケート調査研究	消化器内科 西田 勉	令和6年1月28日
急性期の穿通枝梗塞における症状の進行とその後の回 復要因の検討	脳神経内科 小松由華	令和6年2月26日
膀胱浸潤を伴うS状結腸癌、直腸S状部癌に対する治療 成績の検討	消化器外科 萩原清貴	令和6年2月26日
閉塞性大腸癌に対する術前大腸ステント留置後の全大 腸内視鏡検査成功に関わる因子:単施設後方視検討	消化器内科 藤井祥史	令和6年3月28日

審議件名	申請者	審査日
慢性硬膜下血腫術後再発に関連する因子の検討	脳神経外科 西尾雅実	令和6年3月28日

【緊急審查】

審議件名	申請者	審査日
抗好中球抗体の保険適応外検査	小児科	令和5年4月25日
が以上がからからが、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には	茶山公祐	71/1044月25日
脳病変に対する抗MOG抗体測定の保険適応外使用	脳神経内科	令和5年4月25日
個柄変に対するがINOOが平例だり未換過心外使用	古谷祥吾	7 1413 14 14 17 12 12 1
十二指腸癌に対するSOX療法	消化器外科	令和5年4月25日
一川の流に入りする30人が長人	川瀬朋乃	11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/
脳病変に対する抗MOG抗体測定の保険適応外使用	が使用 脳神経内科 令和5年4月25日	
周州及(CA) ターカルINIOOTルド本語)た。フトド大地元・アド大川	古谷祥吾	11440-4-4) 170
脳病変に対する抗MOG抗体測定の保険適応外使用	脳神経内科	 令和5年4月25日
周州及(こと)する引加MOGJ/世科別た。フ州茨迪ルフド大川	村田尚	11440-4-4) 170
 脳病変に対するJCウイルスPCR検査の保険適応外使用	脳神経内科	 令和5年5月2日
周州3交(CM) デーのJOラーバンバ ORIXE シアバス MINT	村田尚	13/100 0/12 [
中枢性脱髄性疾患に対する抗MOG抗体測定の保険適	小児科	 令和5年5月2日
応外使用	西本静香	13/10/10/12/1
卵巣癌・卵管癌・腹膜癌に対するカルボプラチン脱感	産婦人科	 令和5年5月24日
作療法	池田佳代	13/10/10/12/12
抗好中球抗体の保険適応外検査	小児科	 令和5年6月2日
THAT I SAUTHY S PRINCE PLOT INC.	茶山公祐	13/100 0/12
脳病変に対する抗MOG抗体測定の保険適応外使用	脳神経内科	 令和5年6月2日
AAN 120 - 74 7 G T BEN G G THE NATION OF PROPERTY OF THE PROPE	古谷祥吾	14140 1 07,1214
脳病変に対する抗MOG抗体測定の保険適応外使用	脳神経内科	 令和5年6月22日
ABA 132. 737 6 9 2. 16 13 11 10 12 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	山田雅彬	1.11
MAG抗体測定の保険適応外使用	脳神経内科	 令和5年6月28日
3.2.2.3 Juli Va) C. 3 VII J. C. 2 VII J. C	小松由華	77 11.0 1 07 3 2 0 7
春髄病変に対する抗MOG抗体測定の保険適応外使用	脳神経内科	 令和5年7月3日
13 16/13/2017 3 7 3 9 61/10 3 9 61/10 10 11	田中亮弘	1.11.0 1.7,301
 脳病変に対するJCウイルスPCR検査の保険適応外使用	脳神経内科	 令和5年7月13日
	山田雅彬	1.11
NICUにおけるMRSA検出患者に対するMRSA遺伝子検	感染対策室	 令和5年8月4日
查(POT法)	鈴木徳洋	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
原因不明の急性免疫性自律神経節障害に対する血清抗	脳神経内科	
ganglionic AchR抗体測定の保険適応外使用	村田 尚/	令和5年8月9日
	小松由華	
悪性腹膜中皮腫に対するシスプラチン、ペメトレキセ	消化器内科	 令和5年8月9日
ドの保険適応外使用	大杉直人	
抗MOG抗体陽性の急性散在性脳脊髄炎に対する血清	小児科	 令和5年8月9日
中抗MOG抗体測定の保険適応外使用	西本静香	
脳病変に対する抗MOG抗体測定の保険適応外使用	脳神経内科	 令和5年9月5日
The second of th	古谷祥吾	

審議件名	申請者	審査日
田田林江	脳神経内科	<u> </u>
脳病変に対する抗MOG抗体測定の保険適応外使用	古谷祥吾	令和5年9月5日
抗MOG抗体測定の保険適応外使用	脳神経内科 早野絵梨	令和5年9月5日
ミノサイクリンを用いたリンパ嚢胞焼灼術	放射線診断科 塚部明大	令和5年9月25日
傍腫瘍性神経症候群疑いに対する傍腫瘍抗体測定の保 険適応外使用	脳神経内科 早野絵梨	令和5年10月18日
膵癌術後の門脈狭窄に対するステント留置	放射線診断科 塚部明大	令和5年10月24日
脳病変に対する抗MOG抗体測定の保険適応外使用	脳神経内科 小松由華	令和5年10月25日
多発脳病変に対する血清中抗MOG抗体測定の保険適 応外使用	脳神経内科 早野絵梨	令和5年10月25日
脳病変に対する抗MOG抗体測定の保険適応外使用	脳神経内科 古谷祥吾	令和5年10月25日
側頭葉病変の症例に対する抗NMDA受容体抗体測定の 保険適応外使用	脳神経内科 古谷祥吾	令和5年10月25日
側頭葉病変の症例に対する抗LGI1/CASPR2抗体測定の 保険適応外使用	脳神経内科 古谷祥吾	令和5年10月25日
髄膜脳炎疑いの症例に対する抗NMDA受容体抗体測定 の保険適応外使用	脳神経内科 小松由華	令和5年10月25日
十二指腸癌に対するFOLFIRIの保険外使用	消化器内科 河村浩輔	令和5年12月13日
脊髄病変に対する抗MOG抗体測定の保険適応外使用	脳神経内科 田中亮弘	令和5年12月18日
傍腫瘍性神経症候群疑いに対する傍腫瘍抗体測定の保 険適応外使用	脳神経内科 山田雅彬	令和5年12月27日
小腸癌による消化管閉塞に対する消化管ステント留置 の保険適応外使用	消化器内科 中松 大	令和6年1月31日
脳病変に対する抗MOG抗体測定の保険適応外使用	脳神経内科 古谷祥吾	令和6年2月6日
十二指腸乳頭部癌術後の門脈狭窄に対するステント留 置	放射線診断科 塚部明大	令和6年2月14日

部会メンバー ②今村博司、○西田 勉、藤田幸恵、宇佐美順子、相澤聡子、大東幹彦、大澤亮太、

吉川 寛、大津留智恵子、霜田 求

オブザーバー:横江 勝(医学系研究事前審査部会長)

事務局:岡村素子、有澤陽子、記田めぐみ

委員会の目的

市立豊中病院における医療行為及び医学研究について、ヘルシンキ宣言に示された倫理規 範を尊重し、厚生労働省・文部科学省・経済産業省が示す「人を対象とする生命科学・医 学系研究に関する倫理指針」を踏まえて、倫理的観点からその妥当性を審議することを目 的とする。また、保険適応外診療に関して、倫理的、科学的、社会的観点から実施の可否 について審議することや、倫理的問題が存在し、より良い倫理的意思決定を模索する必要 があると判断される事例や臨床倫理的課題について、審議することも目的とする。

■利益相反委員会

開催回数3回

【通常審査】 ※新規案件のみ掲載

審議件名	申請者	審査日	
JROAD-DPCによる非動脈硬化性心筋梗塞の実態解明	循環器内科	△ 4πε左ε□1□	
と二次調査研究	熊田全裕	令和5年5月1日	
多施設共同臨床研究ネットワークを用いた神経疾患レ	脳神経内科	△ €05年5日1日	
ジストリ構築による診療実態の把握(OCR-NEURO)	横江 勝	令和5年5月1日	
死後脳組織を用いた神経筋難病の病態解明	脳神経内科 横江 勝	令和5年5月1日	
プラチナ製剤使用後進行・再発子宮体がんに対するレ	産婦人科		
ンバチニブ+ペムブロリズマブ併用療法の安全性と有	建	令和5年5月1日	
効性を検討する観察研究	八八日]		
抗凝固薬服用者に対する胃内視鏡的粘膜下層剥離術後			
後出血のリスク評価と抗血栓薬内服者に対する消化器	消化器内科	△ ₹□[左[日1□	
内視鏡診療ガイドライン追補版の妥当性評価:多施設	西田 勉	令和5年5月1日	
共同観察研究			
下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き	深/下四型 到		
観察研究:(抗菌糸と非抗菌糸の比較)のデータを用	消化器外科	令和5年5月1日	
いた腹壁瘢痕ヘルニア危険因子の検討	池永雅一		
進行・再発非小細胞肺がん患者に対するニボルマブ+			
イピリムマブ±プラチナ併用化学療法またはペンブロ	呼吸器内科	A 105 K 5 U 4 U	
リズマブ±プラチナ併用化学療法の有効性と安全性を	森村 治	令和5年5月1日	
評価する多施設共同後向き観察研究			
潰瘍性大腸炎患者への5-アミノサリチル酸製剤によ	W //		
る寛解維持療法の最適化に向けた患者と医師間におけ	消化器内科	令和5年5月1日	
るコミュニケーションギャップの探索	大杉直人		
局所進行切除不能膵癌を対象とした多施設共同レジス	消化器内科	A 105 F 5 D 4 D	
トリ研究	松本健吾	令和5年5月1日	
膵体尾部悪性腫瘍切除例における経胃的EUS-FNA後に	消化器内科	A105 F F F F F	
生じる穿刺経路播種の頻度の検討	松本健吾	令和5年5月1日	
未治療びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者に対する	ハンオーバ		
ポラツズマブ ベドチン+R-CHP療法の有効性と安全	血液内科	令和5年5月1日	
性を検討する多機関共同前向き観察研究	小杉 智		
StageIV大腸癌に対する外科手術の治療成績に関する	消化器外科	A 105 P 5 D 4 D	
後方視的検討	池永雅一	令和5年5月1日	
放射線療法/化学放射線療法後に高度狭窄が残存する	2017 / Land - 1-47		
根治切除不可能な進行食道癌に対する自己拡張型金属	消化器内科	令和5年5月1日	
ステント留置の安全性に関する多機関共同観察研究	山本政司		
大腸内視鏡的粘膜下層剥離術後の出血に対して保存的	W///		
 に経過観察することの有効性と安全性を検証するため	消化器内科	令和5年9月4日	
の多施設共同前向き試験(検証試験)	山本 政司		
代謝異常関連脂肪性肝疾患(MASLD)の臨床経過に対す	消化器内科	A 4	
る多施設共同前向き観察研究	西田 勉	令和5年9月4日	

審議件名	申請者	審査日
脂肪肝患者の臨床経過に対する多施設前向き観察研	消化器内科 西田 勉	令和5年9月4日
瘢痕上または近傍の腫瘍性病変に対する浸水下内視鏡 的粘膜切除術(UEMR)の治療成績	消化器内科 山本政司	令和5年9月4日
10-20mmの大腸鋸歯状病変に対するコールドスネアポリペクトミーの有用性を検証する非盲検化ランダム化比較試験(CONCISE trial)	消化器内科 山本政司	令和5年9月4日
胃上部進行癌に対する腹腔鏡下/ロボット支援噴門側 胃切除術(D2郭清)の安全性・有効性を検討する前 向き介入研究(第Ⅱ相臨床試験)	消化器外科 今村博司	令和5年9月4日
進行再発大腸癌の希少フラクションにおけるリアルワールドデータ作成のための前向き多機関共同研究	消化器外科 池永雅一	令和5年9月4日
炎症性腸疾患患者における不安症状・抑うつ症状とそ の背景因子の探索	消化器内科 大杉直人	令和5年9月4日
JCOG1907A2: cT1-4aNO-3胃癌におけるロボット支援 下胃切除術と腹腔鏡下胃切除術の術後PROの比較に関 する観察研究	消化器外科 柳本喜智	令和5年9月4日
子宮頸癌IVB期(FIGO2018)における治療別予後の検 証	産婦人科 辻江智子	令和5年9月4日
高齢者婦人科がん患者に対する高齢者機能評価、フレイル評価を用いた前向き実態調査	産婦人科 辻江智子	令和5年9月4日
子宮体癌 術後再発中・高リスク群に対する術後化学療法における、PSMを用いたTEC療法とTC療法の予後比較試験	産婦人科 辻江智子	令和5年9月4日
超高齢者に対する定位放射線治療の治療成績に関する 遡及的多機関共同研究	放射線治療科 足立加那	令和5年9月4日
局所進行胃癌における術後補助化学療法に対する周術 期化学療法の優越性を検証することを目的としたラン ダム化比較第Ⅲ相試験	消化器外科 柳本喜智	令和6年1月10日
電子カルテ情報活用型多施設症例データベースを利用した糖尿病に関する臨床情報収集に関する研究(略称:診療録直結型全国糖尿病データベース事業、Japan Diabetes comprehensive database project based on an Advanced electronic Medical record System、JーDREAMS)	内分泌代謝内科 岡内幸義	令和6年1月10日
漿膜下浸潤及び漿膜浸潤を伴う進行胃癌を対象とした 大網切除に対する大網温存の非劣性を検証するランダ ム化比較第Ⅲ相試験(JCOG1711)	消化器外科柳本喜智	令和6年1月10日
多発リンパ節転移を伴う早期胃癌 (pT1N2-3) に対する術後補助化学療法の有用性を評価する多施設共同後ろ向き観察研究	消化器外科 柳本喜智	令和6年1月10日
急性膵炎、慢性膵炎、自己免疫性膵炎の全国調査2021 (二次調査)	消化器内科 西田 勉	令和6年1月10日

審議件名	申請者	審査日
視神経脊髄炎患者の治療指標の開発研究	脳神経内科 横江 勝	令和6年1月10日
炎症性腸疾患患者における5-アミノサリチル酸塩不耐症の臨床的特徴と薬剤の特徴	消化器内科 大杉直人	令和6年1月10日
消化管粘膜下腫瘍診断AI開発に向けた診療データ収集・検証 一前向きコホート研究-	消化器内科 西田 勉	令和6年1月10日
未治療進行・再発非扁平上皮非小細胞肺癌に対するプラチナ製剤+ペメトレキセド+ペムブロリズマブの効果に関わる因子についての多施設共同後向き研究	呼吸器内科 森村 治	令和6年1月10日
虚血性心筋症の予後に関する多施設共同前向き観察研究(REVEIL-ICM Registry)	循環器内科 中川 理	令和6年1月10日
がん対策進捗管理のための患者体験調査	消化器外科 今村博司	令和6年1月10日
急性冠症候群患者に対する社会医療システムと個別化 治療戦略の継続的な最適化を目的とした多施設前向き 長期的観察研究:REVEIL—ACS registry	循環器内科 中川 理	令和6年1月10日
抗PD-1抗体治療後のラムシルマブ+ドセタキセル併用療法の抗腫瘍効果を血中抗PD-1抗体結合T細胞プロファイリングを用いて評価する多施設共同前向き観察研究	呼吸器内科中坪彩恵子	令和6年1月10日
Cowden症候群/PTEN Hamartoma Tumor Syndrome (PHTS) 前向き登録コホート研究	がん診療部 冨田尚裕	令和6年1月10日
総胆管結石を有する未処置乳頭かつ維持血液透析患者 に対する十二指腸乳頭処置(EST/EPBD)の偶発症頻 度の検討(多施設共同前向き観察研究)	消化器内科 松本健吾	令和6年1月10日
EN-COURAGE study: 70歳以上HER2陽性の治癒切除不能な進行・再発胃がん患者を対象としたトラスツズマブ デルクステカンの多機関共同観察研究	消化器外科川瀬朋乃	令和6年1月10日
末梢動脈疾患の治療成績調査ならびに余剰組織等を用いた病因・病態解明に関する臨床研究	心臓血管外科 藤村博信	令和6年1月10日
胃底腺型胃癌におけるリンパ節転移の危険因子に関する多機関共同後ろ向き研究	消化器内科 山本政司	令和6年1月10日
難治性逆流性食道炎患者に対する内視鏡的胃食道逆流 防止術の手技の適格化と適応に関する観察研究	消化器内科 山本政司	令和6年1月10日
急性下部消化管出血患者のクリニカルアウトカムの実態とその関連因子の解明:多施設共同後ろ向き研究	消化器内科 西田 勉	令和6年1月10日
AYA世代女性がん患者で、がん治療前に妊孕性温存療法に関して情報提供を受けた患者における卵巣機能評価に関する前向きコホート研究	血液内科 小杉 智	令和6年1月10日

委員会メンバー ○今村博司、○西田 勉、藤田幸恵、宇佐美順子、相澤聡子、大東幹彦、大澤亮太、

吉川 寛、大津留智恵子、霜田 求

事務局:岡村素子、有澤陽子、記田めぐみ

委員会の目的 研究を実施する職員の利益相反について透明性を適正に管理し、研究の公平性および信頼 性を確保するため適切な措置等の検討を行う。

■臨	床研	修道	軍営委	委員会				
開	催	回	数	8回				
議	事	内	容	第1回	令和5年4月24日	1. 設置要綱の改訂		
						2. 委員メンバー、研修医代表 他		
				第2回	令和5年6月26日	1. 令和6年度の研修医募集定員に係わる調査票の結果について		
						2. 一般外来研修の進捗状況 他		
				第3回	令和5年7月24日	1. 令和5年度採用臨床研修医選考試験について		
				NJOE	13/100 1/121	2. 令和6年度採用初期臨床研修医向け夏期病院見学会・		
						説明会について他		
				第4回	令和5年9月11日	1. 令和6年度採用初期臨床研修医向け夏期病院見学会について		
						2. 令和6年度採用(医科) 臨床研修医選考試験について 他		
				第5回	令和5年10月23日	1. 令和6年度採用(医科)臨床研修医マッチング結果について		
						2. 令和6年度採用(歯科)臨床研修医マッチング結果につ		
						いて他		
				第6回	令和5年12月25日	1. 来年度採用予定研修医(大阪大学協力型コースを含む)		
						2. 研修進捗状況、		
						指導医からの評価と研修医からの逆評価 他		
				第7回	令和6年1月22日	1. 来年度ローテーション		
						2. 1年次オリエンテーション4/1(月)~4/5(金) 他		
				第8回	令和6年3月18日	1. 令和4年度採用臨床研修医について		
						(修了要件既達の確認、次年度の進路 他)		
						2. 令和6年度採用研修医について		
	- ^		. an			(国家試験の結果報告 他)		
委員	員会〉	メント	_			II 理、森原剛史、徳永康行、辻江智子、高田幸治、池永雅一、 建、河へ花中、玄繁五東、七澤京七、変越伊立、海世路洪		
				一 一 百 井雄		穂、河合莉央、斉籐百恵、大澤亮太、齊藤健文、酒井隆浩、		
禾	員会	ΦF	9 66		•	研修の口滑を運営を図る		
	貝工			市立豊中病院の卒後医師臨床研修の円滑な運営を図る。				

- 今後の目標・臨床研修について適切な情報収集と評価を行い、検証を重ねて優秀な医師を育てる。
 - ・2年間の研修修了後も病院の診療に必要な後期研修医を確保する。

■医療教育委員会

開	催	回	数	2回									
議	事	内	容	第1回	回 令和5年7月6日 1. 令和5年度医療教育委員会行事について								
						2. 令和5年度図書費・文献取り寄せ費について 他							
				第2回	令和5年12月6日	1. 臨床倫理講演会について							
						2. 医療教育委員会発表会について 他							
委員	員会 ≿	メンル	т <u> —</u>	◎岩濹	卓、○藤田幸恵、	岡内幸義、横汀、勝、金城智汀、奈良平明子、市村叔照、							

竹中智子

委員会の目的

院内職員に対し、医療についての知識の向上を図る。

今後の目標

院内の研修計画の作成及び実績の把握。

医療についての知識向上のために取り組んでいく。

■新型コロナウイルス感染症対策本部会議

開催回数3回

議事内容 1. 入院・外来患者数について

2. 診療体制について 他

委員会メンバー ◎直川俊彦、吉川秀樹、岩橋博見、藤田幸恵、中川 理、岩澤 卓、今村博司、西尾雅実、 西田 勉、宇佐美順子、阿部欣也、清水潤三、小杉 智、竹治正展、生島忠久、山内一浩、

> 井上文子、大川知之、岩崎守弘、辻江智子、茶山公祐、徳永康行、高田幸治、豊田聡司、 中上紀子、越智比奈子、木本正美、大東幹彦、大澤亮太、松永啓太、鍋島 智、吉良 章、

鈴木徳洋、赤瀬 望、秋田瑞恵、岡村素子、檜垣奈緒

委員会の目的 新型コロナウイルス感染症の感染者・患者に対して必要な医療の提供体制を確保するとと

もに、新たな感染者や患者の発生を防ぎ、感染拡大を防止する。5類移行に伴い、令和5年

6月5日に廃止のうえ、新型コロナウイルス感染症対策会議を発足。

■新型コロナウイルス感染症対策会議

開催回数 11回 (うちメール会議9回)

議 **事 内 容** 1. 入院・外来患者数について

2. 診療体制について 他

委員会メンバー ◎直川俊彦、吉川秀樹、岩橋博見、藤田幸恵、中川 理、岩澤 卓、今村博司、西尾雅実、

西田 勉、宇佐美順子、阿部欣也、清水潤三、小杉 智、竹治正展、生島忠久、山内一浩、井上文子、大川知之、岩崎守弘、辻江智子、茶山公祐、徳永康行、高田幸治、豊田聡司、中上紀子、越智比奈子、木本正美、大東幹彦、大澤亮太、松永啓太、鍋島 智、吉良 章、

鈴木徳洋、赤瀬 望、秋田瑞恵、岡村素子、檜垣奈緒

委員会の目的 新型コロナウイルス感染症の感染者・患者に対して必要な医療の提供体制を確保するとと

もに、新たな感染者や患者の発生を防ぎ、感染拡大を防止する。通常の医療提供体制への

移行期間終了に伴い、令和6年3月31日に廃止。

■医師の働き方改革推進会議

第4回

第5回

開催回数 17回 **議事内容** 第1回 令和5年4月13日 1. 設置要綱の改正について

令和5年6月8日

令和5年7月13日

2. 令和5年度医師の働き方改革推進会議委員について 他

第2回 令和5年4月27日 1. 働き方改革に関する研修(案)について

2. 医師労働時間短縮計画に関する三役ヒアリングの実施

について 他

第3回 令和5年5月25日 1. 勤怠管理システムの状況について

2. 医療機関勤務環境評価センターからの指摘事項につい

て【評価受審】 他

1. 勤怠管理システムの状況について
 2. 労働研修(案)の修正について 作

1. 勤怠管理システムの状況について

2. 労働研修(案)の修正について 他

2. 医師の働き方改革スケジュールの進捗状況について 他

第6回 令和5年8月24日 1. 勤怠管理システムの状況について

2. 医師の働き方改革スケジュールの進捗状況について

第7回 令和5年9月14日 同 上

第8回 令和5年10月12日 1. 勤怠管理システムの状況について

2. 医師の働き方改革スケジュールの進捗状況について 他

	第9回	令和5年10月26日	1. 医師の働き方改革スケジュールの進捗状況について					
			2. 長時間労働に関するアンケートの検討について 他					
	第10回	令和5年11月9日	1. 勤怠管理システムの状況について					
			2. 医師の働き方改革スケジュールの進捗状況について 他					
	第11回	令和5年12月7日	同 上					
	第12回	令和6年1月11日	同 上					
	第13回	令和6年1月25日	1. 医師の働き方改革スケジュールの進捗状況について					
			2. 医師労働時間短縮計画の更新について 他					
	第14回	令和6年2月8日	1. 勤怠管理システムの状況について					
			2. 追加的健康確保措置の実施体制について 他					
	第15回	令和6年2月22日	1. 医師の働き方改革スケジュールの進捗状況について					
			2. 時間外及び休日労働に関する協定書(36協定)について					
			他					
	第16回	令和6年3月14日	1. 勤怠管理システムの状況について					
			2. 医師の働き方改革スケジュールの進捗状況について 他					
	第17回	令和6年3月28日	1. 医療法第25条第1項に基づく立入検査について					
			2. 次年度各医師に適用する水準に関する照会について					
委員会メンバー	◎直川俊彦、吉川秀樹、岩橋博見、中川 理、岩澤 卓、今村博司、藤田幸恵、西尾雅実							
	西田 勉、大東幹彦、秋田瑞恵、大澤亮太							
委員会の目的	市立豊中病院は、医師の働き方に関して、労働時間への意識をいっそう高めるとともに、							

労働時間の短縮に向け、当院内での取組みを着実に進めるため、「医師の働き方改革推進

医師の労働時間の短縮に向け、医師労働時間短縮計画の推進及びその他医師の働き方改革

■患者サポートセンター整備検討委員会

今後の目標

会議」を設置する。

に関する審議を行う。

一 心作	1 / //		_//	正阴伏的女只五	
開	催回	数	10回		
議	事 内	容	第1回	令和5年5月11日	1. 現状の課題について
					2. 今後の計画について 他
			第2回	令和5年6月1日	1. 患者支援室での持参薬鑑別について
					2. 食物禁忌確認書について 他
			第3回	令和5年7月6日	1. 患者の利便性向上について
					2. 入院生活案内動画について 他
			第4回	令和5年9月7日	1. 情報用紙について
					2. 患者サポートセンター拡張計画について 他
			第5回	令和5年10月5日	1. アクションプランの進捗について
					2. 入院前支援における医師の指示について 他
			第6回	令和5年11月2日	1. 手術を受ける患者用パンフレットについて
					2. 入院前支援予約について 他
			第7回	令和5年12月7日	1. 患者基本情報の入力手順について
					2. 食物禁忌の聞き取りについて 他
			第8回	令和6年1月18日	1. 入院時間診票について
					2. 患者支援室拡大計画について 他
			第9回	令和6年2月1日	1. 手術を受ける患者用パンフレットについて
					2. 入院前医師指示書について 他

第10回 令和6年3月7日

1. 患者支援室移転案について

2. 入院前医師指示書について 他

委員会メンバー

◎中上紀子、○松永啓太、児玉雅美、相澤聡子、井上文子、西尾雅実、岡内幸義、

角山伊知郎、西川晃代、東山美鈴、徳田明美、大澤亮太、曽根光子

委員会の目的

外来通院時から入院・転退院、社会復帰を見通した患者対応フローを整備し、医師、看護 師をはじめとした多職種体制によるサポート体制を構築することについての検討を目的 とする。

今後の目標 以下に向けた取組み

- ・地域包括ケアシステムの進展と地域中核医療機関としての病院役割強化、紹介率、逆紹 介率向上
- ・仕事の進め方の見直しを通じた円滑な病床管理、タスクシフトによる業務分担化、効率 性と安全性の向上、診療報酬増収
- ・入院前から、退院後を見通したプランのもとで、切れめない一貫したサービス提供を受 けられる、検査予約・入院の手続き・医療に関する相談などをワンストップで受けられ る、満足度の向上

■病院運営計画推進委員会

開催回数1回

議 事 内 容 第1回 令和5年7月14日

- 1. 市立豊中病院運営計画「実施計画」について一令和4年度の実施状況及び取組総括一
- 2. 令和4年度第3回 病院運営審議会 審議等の概要
- 3. 令和5年度第1回病院運営審議会の提出案件について

委員会メンバー

◎大東幹彦、○中川 理、○岩澤 卓、○今村博司、西尾雅実、西田 勉、生島忠久、 山内一浩、大川知之、井上文子、松永啓太、鍋島智、吉良章、中上紀子、 宇佐美順子、越智比奈子、大澤亮太、秋田瑞恵、豊田聡司、南 岳彦、岡村素子、 檜垣奈緒、山口由美子

委員会の目的 市立豊中病院運営計画の推進を図るため、必要な事項を審議する。

今後の目標 市立豊中病院運営計画の各重点項目の目標達成に向けた各部門等の取組みを支援する。

■がん診療連携拠点病院委員会

開催回数3回

議事内容

1. 組織・運営について 第1回 令和5年6月29日

> 2. 地域がん診療連携拠点病院にかかる取組み 他

1. 地域がん診療連携拠点病院にかかる取組み 第2回 令和5年10月4日

2. 今後のスケジュールについて

第3回 令和6年2月27日

1. 令和5年度地域がん診療連携拠点病院 現況報告について

2. 地域がん診療連携拠点病院にかかる取組み

委員会メンバー

◎今村博司、○西田 勉、岩橋博見、小杉 智、二宮万理恵、茶山公祐、三宅 修、

三谷健二、池永雅一、中田早紀、足立加那、足立史朗、今井智章、高田幸治、川瀬朋乃、 冨田尚裕、柏木雄次郎、生島忠久、大川知之、宇佐美順子、越智比奈子、二宮由紀恵、 中上紀子、大東幹彦、大澤亮太、吉良 章、荒木邦章、松永啓太、豊田聡司、鍋島 智、

秋本和之、仲谷有里

委員会の目的

地域がん診療連携拠点病院事業の円滑な運営、並びに継続的な要件維持に向けた具体的な 取組みを行うにあたり、必要な事項を審議する。

今後の目標 · 自院の診療機能や診療実績について把握・分析・評価を行い、がん医療の質の向上を行う。

・圏域内の医療機関との役割・機能に応じた連携協力体制の一層の強化や「豊能医療圏がん」 医療ネットワーク協議会」活動により、豊能二次医療圏のがん医療水準の向上を図る。

■地域医療支援病院委員会

開催回数6回

議 **事 内 容** 第1回 令和5年5月26日

- 1. 市立豊中病院地域医療支援病院委員会及び地域研修委員会の設置要綱について
- 2. 令和4年度の紹介・逆紹介率等の状況について 他

第2回 令和5年7月28日

- 1. 令和5年度の紹介・逆紹介率等の状況について
- 2. 今年度の地域医療従事者への研修予定について 佃

第3回 令和5年9月22日

1. 令和5年度の紹介・逆紹介率等の状況について 佃

第4回 令和5年11月24日

- 1. 令和5年度の紹介・逆紹介率等の状況について
- 2. 紹介患者報告数増加に向けて

第5回 令和6年1月26日

- 1. 令和5年度の紹介・逆紹介率等の状況について・紹介お断り件数について
- 2. 当日緊急受診受入れについて

第6回 令和6年3月10日

- 1. 令和5年度の紹介・逆紹介率等の状況について
- 2. 紹介元への返書について

委員会メンバー

◎中川 理、○小杉 智、福井浩司、栗山幸治、岡内幸義、東山美鈴、徳田明美、 角山伊知郎、大澤亮太、中上紀子、松永啓太、長谷部ひとみ、溝渕智也

委員会の目的

医療法第4条の規定に基づく地域医療支援病院の承認を受け、当院医療機能について必要 なことを評価・検証し、継続的な要件維持に向けた具体的な取組みを行う。

今後の目標 地域医療支援病院の承認要件の維持に関わる案件を協議、調整するとともに、紹介・逆紹 介等の地域連携に関わる業務の改善・向上について検討する。

■診療情報管理委員会

開催回数6回

議 事 内 容 第1回 令和5年5月17日

- 1. 診療情報管理委員会設置要綱について
- 2. 委員会活動計画について 他

第2回 令和5年6月21日

- 1. 医師の入院時診察記事に対する監査方法の見直しについて
- 2. 退院時要約作成率報告 他

第3回 令和5年7月19日

- 1. 医師の入院時診察記事に対する監査方法の見直しについて
- 2. 退院時要約に対する質的監査について

第4回 令和5年10月18日

- 1. 当院における医療の質の向上を目的とした動画の取扱いに係る要綱、 マニュアルの改訂について
- 2. 検査報告書の取扱いに係る診療記録取扱いマニュアルの改訂について 他 第5回 令和5年11月15日

1. 市立豊中病院診療情報管理要綱の一部改正について

2. 退院時要約に対する質的監査について 他

第6回 令和6年1月17日

1. 令和5年度第1回診療記録開示検討委員会からの報告

2. 令和5年度委員会の活動報告について 他

委員会メンバー ◎岩橋博見、○岩澤 卓、吉田 晋、高橋弘毅、村田 尚、西川晃代、山内一浩、

金谷吉崇、大畠香代子、藤川知弘、吉良章、福田民江、荒木邦章、赤埴理沙

委員会の目的 診療録及び診療情報を適正に管理し、診療情報管理業務の円滑な運営を図る。

今後の目標 精度の高い診療情報の整備ならびに情報提供依頼に即応できる管理体制の構築に努める。

管理体制の構築にあたっては、診療記録の質の向上を図り、職員に対する意識づけや管理

方法の改善等を継続して実施していく。

■周産期センター会議

開催回数 1回

議 事 内 容 第1回 令和5年8月14日

1. 令和4年度の3階南病棟の統計報告、産科の実績報告について

2. 令和4年度のNICU、GCUの統計報告について 他

委員会メンバー ②辻江智子、○徳永康行、茶山公祐、吉川真紀子、髙橋邦彦、川西邦洋、西本静香、吉田 晋、

池田佳代、高橋良子、田中博子、伊東 優、石田享相、加藤 恵、斉藤百恵、濱田紀子、

掛布美樹、藤川知弘、石原綾子

委員会の目的 周産期センターの円滑な運営を行うにあたり必要な事項を審議する。

今後の目標 安定的に地域の周産期医療体制を維持するために、引き続き産婦人科医、小児科医の確保

に努める。地域の患者や医療機関から選んでもらえる周産期センターとなるため、ホスピ

タリティの充実を図る。

■脳卒中センター会議

開催回数 3回

議 事 内 容 第1回 令和5年6月5日 1. 救急搬送状況

2. 脳卒中入院状況 他

第2回 令和5年10月2日 1. 救急搬送状況

2. SCU病床稼動状況 他

第3回 令和6年2月5日 1. 救急搬送状況

2. 転院状況 他

会議メンバー ◎西尾雅実、○杉浦由理、宮野英人、福田由美、澤地未来、中川雅文、向井裕香、山中賀代、

小川 綾、松田裕子、野端万里、青合晶平、石原綾子

会議の目的 脳卒中センターの円滑な運用を目的とする。

今後の目標 脳卒中センターの正式な発足によりさらなる発展をめざす。

■心臓病センター会議

開催回数4回

議 事 内 容 第1回 令和5年6月1日

1. PCI、ペースメーカ植え込み件数について

2.「心臓病センター」の安定した運営について 他

第2回 令和5年10月5日

1. 心臓リハビリテーション実施状況について

2. PCIクリニカルパス見直し、血管造影室装置更新について 他

第3回 令和6年1月4日

- 1. 心不全療養指導士による看護師外来継続について
- 2. 心不全チーム構想について 他

第4回 令和6年2月1日

- 1. 令和5年のPCI・ペースメーカ件数について
- 2. 院内組織として発足する当センターの目標

委員会メンバー

◎中川 理、○熊田全裕、○藤村博信、髙橋邦彦、山口 望、酒井世志子、峰松大造、

小泉良介、齊藤直輝、竹本志央、金谷愛子、中井康平、長谷部ひとみ、中川雅文、山台亮太

委員会の目的

心臓疾患診療の質にかかる指標の調査・分析と質の向上

今後の目標

- 1. 病院直轄の5センターのひとつとして更なる地域医療への貢献や収益増加を目標とし
- 2. PCIやペースメーカ件数の増加、看護師外来の拡充、職員の教育等を効果的に行えるよ う新しい心臓病センターとして活動を広げていくことを目標とする。

■消化器センター会議

開催回数6回

議 事 内 容 第1回 令和5年5月23日

- 1. 設置要綱及びメンバーについて
- 2. 消化器センターアンケート回答案について 他

第2回 令和5年7月4日

- 1. 令和5年度消化器センターにおける患者数・収入・診療単価について
- 2. 消化器センターアンケートについて 他

第3回 令和5年9月5日

- 1. 稼動額による報告及び DPC 分析ツールを用いた消化器センターにおける傾向と 対策について
- 2. 定義副傷病の分析結果による課題と対策について 他

第4回 令和5年11月7日

- 1. 稼動額による報告及び DPC 分析ツールを用いた消化器センターにおける傾向と 対策について
- 2. 定義副傷病の分析結果による対策の効果について

第5回 令和6年2月6日

- 1. 消化器内科の入外単価増加について
- 2. 診療情報提供書到着後の断り件数、理由について 他

第6回 令和6年3月5日

1. 令和5年度消化器センターにおける患者数・収入・診療単価について

委員会メンバー

◎今村博司、○西田 勉、福井浩司、清水潤三、池永雅一、山本政司、徳田明美、秋田瑞恵、 松永啓太、佐々木崇臣、染谷裕、森田晴代、二宮智香子、尾﨑祐紀

委員会の目的

市立豊中病院消化器センターの適正な運営を図る。

(消化器センターの利用及びその適正な運営方法について審議する。)

今後の目標

- ・消化器センターの周辺医療機関への広報の強化
- ・紹介から受診・治療までの日数の短縮
- ・がん患者の場合、入院までの日数、治療開始(内視鏡、化学療法)までの日数短縮
- ・診療単価、新患数のアップ
- ・逆紹介率の向上

- ・地域医師や患者満足度の向上
- ・消化器センターの医師の働き方の改善

■広報委員会

開催回数 4回(うち1回メール会議)

議 事 内 容 第1回 令和5年6月26日 1. 病院だよりについて

2. 診療のご案内について 他

第2回 令和5年10月6日 1. 病院だよりについて

2. ホームページの改修について 他

第3回 令和5年12月6日 (メール会議)

1. ホームページ案へのご意見募集

第4回 令和6年2月28日 1. 病院ホームページのリニューアルについて

2. 病院だよりについて 他

委員会メンバー ◎岩橋博見、○秋田瑞恵、○栗山幸治、楠 康生、大畠香代子、田中知之、久保悦子、

得能仁志、山口由美子

委員会の目的 市民などに病院事業の広報を行っていくため、ホームページ及び広報活動に関することを

広報委員会で審議する。

今後の目標 ホームページの改修

■保険委員会

開催回数6回

議 **事 内 容** 第1回 令和5年6月20日

1. 令和4年2月、3月減点理由別結果等について

2. 市立豊中病院運営計画 実施計画について 他

第2回 令和5年7月26日

1. 令和4年4月、5月減点理由別結果等について

2. 病状詳記の検討について 他

第3回 令和5年10月11日

1. 施設基準のモニタリングについて

2. 病状詳記作成基準引き上げに伴う減点率(対前年度比モニタリング)について 他

第4回 令和5年11月29日

1. 施設基準のモニタリングについて

2. 診療科部長への査定に係る再審査のフィードバックについて

第5回 令和6年1月31日

1. 査定に係る再審査のフィードバックについて

2. 令和6年度診療報酬改定について 他

第6回 令和6年3月28日

1. 施設基準のモニタリングについて

2. 令和5年4月以降5,000点以上被減点再審查請求状況 他

委員会メンバー ○今村博司、○小杉 智、越智比奈子、藤村博信、吉川真紀子、水野直子、塚部明大、

今井智章、福島景子、金谷吉崇、橋本和美、尾崎祐紀、(株)ソラスト:総括1名

委員会の目的 健康保険法を遵守し、適切な保険診療を行うとともに、保険点数に関する疑義を検討し、

これらの周知を図る。

今後の目標 院内各職種の連携を密にし、診療報酬の請求漏れやレセプトの減点・返戻が生じないよう

精度向上に努める。

■DPC委員会

開催回数 4回

議 **事 内 容** 第1回 令和5年6月27日 1. DPC通信の発行について

2. 適切なコーディングについて 他

第2回 令和5年9月7日 1. DPC業務フロー図

2. DPC通信の発行について 他

第3回 令和5年10月27日 1. DPCワーキングからの報告について

2. DPC通信の発行について 他

第4回 令和5年12月22日 1. DPC制度理解のための啓発活動について

2. DPCコーディングに係る病名確認について 他

委員会メンバー ②今村博司○小杉 智、熊田全裕、横江 勝、柳本喜智、水野直子、越智比奈子、

桑田直樹、齊藤健文、福田民江、佐々木崇臣、藤川知弘、橋本和美、尾崎祐紀

委員会の目的 適切な病名コーディングおよび正確なデータ提出に努める。また、制度設計の過渡期であるDPC/PDPS制度に対して、適宜各種関連データ等を用いた分析・検証を行う。

今後の目標・「DPC導入の影響評価に係る調査」に対して遅延なく正確なデータを提出する。

・DPC/PDPS傷病名コーディングテキストに沿ってコーディングの精度を向上させる。

・DPCデータで分析・活用することで、適正な在院日数や、収益の確保に努める。

・DPC提出データの精度向上におけるチェック体制の効率化を行う。

■大規模災害対策委員会

開催回数6回

議 事 内 容 第1回 令和5年5月12日 1. 委員紹介

2. 今年度のスケジュールについて 他

第2回 令和5年7月14日 1. 令和5年度 大規模災害対策訓練及び事前勉強会について

2. 各部門の解決すべきリストについて

第3回 令和5年9月8日 1. 訓練実施に向けて

2. 訓練時に使用する書類について 他

第4回 令和5年10月13日 1. 訓練実施に向けた最終確認

2. 訓練時に使用する書類について 他

第5回 令和6年1月12日 1. 訓練アンケートの結果報告

2. その他

第6回 令和6年3月8日 1. 令和5年度の振り返りについて 他

2. その他

委員会メンバー ◎中川 理、◎竹治正展、荻原清貴、髙橋邦彦、髙橋弘毅、小林正直、市村叔照、

寺元加奈、小泉良介、井上文子、石田志穂、吉良 章、山中賀代、松田裕子、小川 綾、森田晴代、梁 昌義、得能仁志、阪本知明、山浦道照

委員会の目的 大規模災害や大事故など突然の有事に迅速かつ適切に対応できる体制の整備と職員の意識

や能力の向上を図ることを目的とする。

今後の目標 事業継続計画 (BCP) についても、災害訓練の振り返りを通して改定を行う。

訓練前の令和5年10月16日・地域中核病院としての大規模災害に対する備えと訓練のあり方

事 前 勉 強 会 参加者:医師19名、看護師61名、医療技術7名、事務·技術職員11名

令和5年10月18日・委託業者向け大規模災害対応(概要)

参加者:委託業者7名

大規模災害 令和5年10月21日

対 策 訓 練 参加者: 医師21名、看護師116名、医療技術25名、事務・技術職員30名、委託業者21名

■養育支援委員会

■食月又饭安貝云										
開催回数	10回									
議事内容	第1回	令和5年5月7日	1. 養育支援に係る報告							
			2. 養育支援に係る関連部門の連携について 他							
	第2回	令和5年6月6日	同 上							
	第3回	令和5年7月4日	1. 養育支援に係る報告							
			2. 養育支援体制加算に係る職員研修について 他							
	第4回	令和5年9月5日	1. 養育支援に係る報告							
			2. 養育支援に係る連携窓口について 他							
	第5回	令和5年10月3日	1. 養育支援に係る報告							
			2. その他							
	第6回	令和5年11月6日	同上							
	第7回	令和5年12月5日	1. 養育支援に係る報告							
			2. 養育支援に係る連携窓口について 他							
	第8回	令和6年1月9日	1. 養育支援に係る報告							
			2. 児童虐待に係るチェック体制等について 他							
	第9回	令和6年2月6日	1. 養育支援に係る報告							
			2. 養育支援体制加算に係る職員研修について 他							
	第10回	令和6年3月6日	1. 養育支援に係る報告							
			2. 養育支援に係る連携窓口について 他							
			[智子、森原剛史、岡野祐子、掛布美樹、濵田紀子、							
			文、得能仁志、濱本香織、山中仁美、平野正美、谷口栄子							
			本に、不適切な養育等が疑われる児童の早期発見並びに対応							
		付を行う。								
	き続き行	亍っていく。								

■クリニカルパス委員会

開催回数 5回

議 **事 内 容** 第1回 令和5年5月22日

- 1. クリニカルパス委員会設置要綱について
- 2. 令和5年度の取組みについて 他

第2回 令和5年7月24日

- 1. クリニカルパス申請書改定案について
- 2. クリニカルパス修正・新規申請報告について 他

第3回 令和5年10月2日

- 1. クリニカルパス申請書改定案について
- 2. クリニカルパス統計報告について 他

第4回 令和5年12月21日

- 1. クリニカルパス改訂について
- 2. クリニカルパス学術学会の報告について 他

第5回 令和6年3月25日

- 1. 年間クリニカルパス修正・新規申請報告について
- 2. クリニカルパス改訂報告について 他

- 活動 実績 ・クリニカルパス委員でクリニカルパスの新規申請件数15件、修正申請件数105件の審査 を実施し、公開した。
 - ・消化器外科パスについて、入院予定入力時に入力した食事や患者支援室で事前に入力 した食事禁忌項目等が反映するために、食事オーダ箇所を変更した。パスの修正と変更 にあたり関係各所へ説明と調整を行った。

委員会メンバー

◎今村博司、○山中賀代、松下 慎、福島直樹、三輪真理子、二宮智香子、山田章子、 福田 静、友岡志乃、宮野英人、井上文子、尾﨑祐紀、徳野悦子

委員会の目的

市立豊中病院におけるクリニカルパス作成及び運用の円滑な推進を図る。

今後の目標

次期システム更新時のクリニカルパス更新の方向性を検討する。委員によるクリニカルパ ス新規、修正申請の審査を継続する。

クリニカルパス利用率 令和5年度(2023年度)クリニカルパス使用数と利用率(進捗中止を含む)

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科(総合内科)	26	5	5	10	9	7	5	3	4	7	5	8	94
内分泌・代謝内科	14	19	20	29	24	26	17	14	18	15	18	25	239
呼吸器内科	17	17	18	24	26	22	22	13	24	19	17	26	245
血液内科	0	0	3	4	3	0	2	1	3	1	5	5	27
腎臓内科	12	18	28	20	29	20	27	11	22	20	33	28	268
脳神経内科	3	3	2	6	6	3	4	3	6	2	5	2	45
消化器内科	134	118	129	144	139	127	145	120	147	122	134	164	1,623
循環器内科	53	40	39	41	34	31	45	49	59	14	22	19	446
小 児 科	59	114	116	100	85	80	51	60	69	49	63	62	908
外 科	45	22	12	15	21	24	28	30	23	8	17	8	253
消化器外科	22	70	62	54	51	58	46	34	68	52	53	68	638
呼吸器外科	4	2	5	5	8	7	0	0	0	1	2	2	36
乳腺外科	5	8	13	9	9	12	10	10	18	13	14	12	133
整形外科	60	62	68	79	70	65	72	76	88	54	82	70	846
脳神経外科	26	13	19	10	14	24	13	13	23	14	25	12	206
心臓血管外科	30	22	25	27	24	20	25	27	16	16	22	23	277
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	5	11	19
皮膚科	13	15	11	12	13	9	12	18	9	12	15	10	149
泌尿器科	70	61	70	63	62	64	70	68	80	50	62	85	805
婦人科	67	51	36	56	58	41	39	42	37	31	51	42	551
産 科	52	63	57	63	65	57	65	63	78	60	71	111	805
眼 科	29	35	45	35	38	32	37	45	29	29	40	34	428
耳鼻いんこう科	41	40	41	50	56	38	39	43	46	44	40	45	523
歯科口腔外科	23	20	22	23	24	22	24	15	30	22	16	26	267
救 急 科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4	1	7
合 計	805	818	846	879	868	789	799	758	899	657	821	899	9,838
産科新生児パス	33	42	43	40	43	41	51	40	53	47	46	48	527
退院数	1,213	1,261	1,260	1,336	1,354	1,234	1,254	1,241	1,294	1,167	1,274	1,340	15,228
電子パス利用率	66.4%	64.9%	67.1%	65.8%	64.1%	63.9%	63.7%	61.1%	69.5%	56.3%	64.4%	67.1%	64.6%

^{※1}入院に対して適用パスは1として計算する。

※産科新生児は褥婦の付属物として退院患者数から除外されているため利用率から除外 する。

■呼吸ケア委員会

開催回数2回

議 事 内 容 第1回 令和5年7月14日

- 1. 令和4年度の「呼吸ケアチーム加算」の実績について
 - 2. 呼吸ケア委員会研修の開催について

第2回 令和6年3月13日

- 1. 今年度の「呼吸ケアチーム加算」の実績について
- 2. ラウンド(日時、内容、記録等)について 他

委員会メンバー

◎阿部欣也、◎野端万理、加藤和成、川原美保、春名雅裕、岩崎守弘、坂口晴佳、 長友由美子、田中里弥、小島和子

委員会の目的

人工呼吸療法が必要な患者に対し安全かつ効率的な呼吸療法を施行し、早期の人工呼吸器 の離脱をめざす。

今後の目標

1. チームの院内周知(チームによるラウンドの定着、チームによる医療従事者への研修内 容の充実)

[※]診療科の使用数は各診療科の医師が適用した数となる。

- 2. 病棟とチームの連携による早期の人工呼吸器離脱
- 3. 人工呼吸器使用時の事故の減少

■認知症ケア・せん妄予防委員会

	川川	- / /	٠ (シ/0女」/	刃安貝 云	
開	催	回	数	6回		
議	事	内	容	第1回	令和5年5月9日	1. 委員自己紹介
						2. 意思決定マニュアルの作成状況について 他
				第2回	令和5年7月11日	1. 意思決定マニュアル改訂に係る進捗状況について
						2. レンボレキサント(デエビゴ®)の病棟配置について 他
				第3回	令和5年 9月12日	1. レンボレキサント(デエビゴ®)の病棟配置に係る経過に
						ついて
						2. 改訂版意思決定マニュアルについて 他
				第4回	令和5年11月14日	1. デエビゴ病棟配置完了の報告
						2. 豊中市認知症支援部会からの情報の共有 他
				第5回	令和6年1月9日	1. 当院のせん妄ハイリスク患者ケア加算の現状について
						2. 新規アルツハイマー病治療薬レカネマブについて 他
				第6回	令和6年3月12日	1. せん妄ハイリスク患者ケア加算の基準変更作業の状況
						について
						2. レカネマブについて 他
委員	会	メンノ	Ϋ́ —	◎森原	剛史、○伊藤輝代美、	東 眞吾、柴田明日香、小川 綾、松向寺真彩子、宝満牧子、
						岳彦
委員	員会	の目	的	認知症	ケア・せん妄予防に関	する事項について適正な運営を図る。
今:	後 0	り目	標	・ます	ます増えている高齢者	や認知症といった、せん妄ハイリスク患者の入院治療が安全
				に行	えるようにする。すで	に高い評価をいただいている、せん妄への対応力をさらに充
				実さ	せる。	
				・せん	妄や認知症への対応業	務は増加の一方であるが、限られたマンパワーでも対応出来
				るよ	うに業務の効率化も進	色めていく。
				・せん	妄や認知症について職	員研修をさらに工夫し、院内の対応力をさらに向上させる。
				新型	コロナウイルス感染症	感染拡大のため縮小や中止していた活動を本格的に再開する。

■褥瘡対策委員会

B	甲	催	回	数	6回		
=	義	事	内	容	第1回	令和5年5月16日	1. 令和4年度の褥瘡データ報告
							2. 今年度の年間予定と活動について 他
					第2回	令和5年7月18日	1. 第5回(2021年度)日本褥瘡学会実態調査委員会報告に
							ついて
							2. 今年度の研修について 他
					第3回	令和5年9月10日	1.7月、8月の褥瘡状況報告
							2. 研修会の準備、役割分担について 他
					第4回	令和5年11月21日	1. 研修会の評価
							2. 会議開催日の変更の検討 他
					第5回	令和6年1月16日	1. 褥瘡ハイリスク患者ケア加算の対象者について
							2. 褥瘡予防のための皮膚保護パッドの採用について 他
					第6回	令和6年3月19日	1. 令和5年4月-令和6年2月までの褥瘡状況報告
							2. 次年度に向けて 他

◎横見明典、○大西智香子、横江 勝、鍛冶昌子、小笠陽生、上野ひとみ、金谷愛子、 委員会メンバー 伊藤輝代美、曽根光子、辻 まどか、小島和子

褥瘡に関する各職種の専門性を集結し、その知識に基づいて褥瘡発生の予防や治療効果を 委員会の目的 上げることを目的とする。

今後の目標

- ・医療関連機器圧迫創傷を含めた院内褥瘡推定発生率を1.2%以下にする。
- ・ 医療関連機器圧迫創傷の発生数を減少させる。

■輸血委員会

開催回数6回

議 事 内 容 第1回 令和5年6月6日

- 1. 令和4年度血液製剤の使用状況報告
- 2. 令和4年度輸血副作用の報告

第2回 令和5年8月1日

1. 輸血出庫時のインシデントについて

第3回 令和5年10月3日

- 1. 日赤からの情報提供(令和4年の輸血副作用・感染症症例について)
- 2. 外来輸血のタスクシフトについて

第4回 令和5年12月5日

1. 輸血用血液製剤の電子化された添付文書の改訂について

第5回 令和6年2月6日

1. MegaOakHRで死亡日を入力した際に未来日のオーダが中止されない(連携オーダ 対象外となっている) 件について

第6回 令和6年3月5日

1. 血液型とクロス血の同時採血について

◎田所誠司、○吉川真紀子、池田佳代、松本健吾、山下雅史、三輪真理子、尾畑 幸、 委員会メンバー 向井裕香、國米海知子、髭野昭子

委員会の目的 市立豊中病院における輸血療法の適正化と安全、効率化を図ることを目的とする。

今後の目標 会議を定期的に開催し輸血医療の現状を把握するとともに問題点を検証する。

■臨床検査運営委員会

開催回数2回

議事内容 第1回 令和5年6月20日 1. 臨床検査運営委員会設置要綱について

2. 臨床検査部からの報告 他

第2回 令和5年12月19日 1. 臨床検査部からの報告

2. 超音波危機管理センターからの報告

◎西田 勉、○小杉 智、松本健吾、吉川真紀子、池田佳代、田村裕美、徳田明美、 委員会メンバー

山内一浩、加藤京子、髭野昭子

委員会の目的 市立豊中病院における臨床検査の適正化と効率化を図るとともに、関係部局との意見交

換、調整を行うこと。

今後の目標 臨床検査における様々な課題や取組みについて、引き続き検討や意見交換を行っていく。

■放射線委員会

開催回数3回

議事内容第1回令和5年6月8日

1. 委員会設置要綱・委員の紹介

2. 令和4年度 業務実績報告 他

第2回 令和5年10月12日

1. 令和5年度 放射線部門主な予算承認案件の進捗状況について

2. 令和6年度 診療放射線技師増員について 他

第3回 令和6年2月8日

1. 本年度更新血管撮影1室の更新工事の進捗状況について

2. 血管2室アンギオ装置のサポート終了について 他

委員会メンバー ◎栗山幸治、◎中田早紀、◎生島忠久、杉浦由里、藤井祥史、岡崎由典、山下雅史、

後藤隆純、鄭 則秀、塚部明大、釜谷崇志、森 康輔、横山賢子、矢尾典子、深美智彦

委員会の目的 放射線にかかる業務全般の円滑な運営を図る。

今後の目標 放射線部業務の現況および方向性について検討を行い、院内他部門との連携を図り業務運

用の適正化に努める。

■MA業務委員会

開催回数 3回

議 事 内 容 第1回 令和5年6月2日 1. 令和5年度の目標について

2. 令和5年度MAの休暇対応について 他

第2回 令和5年9月1日 1. 次年度MAの配置について

2. 次年度の予算について 他

第3回 令和6年3月1日 1. 令和6年度の配置について

2. 令和6年度のMA業務拡大について 他

委員会メンバー ◎福井浩司、○赤木謙三、小杉 智、竹治正展、横江 勝、西田 勉、中川 理、

茶山公祐、山本健吾、三宅修、徳永康行、岡田正喜、山本健吾、辻江智子、高田幸治、

栗山幸治、德田明美、佐々木啓充、藤川知弘、齊藤健文、酒井隆浩

委員会の目的 医師事務作業補助者に関する業務の円滑な運営を図ることを目的とする。

今後の目標 医師事務作業補助者の円滑な業務を図るとともに、医師の業務負担の軽減につながるよう

業務を検討する。

■物流管理委員会

開催回数2回

議事内容 第1回 令和5年9月6日 1. 診療材料・薬品定数の見直し結果について

2. 診療材料・薬品の在庫日数の推移について 他

第2回 令和6年2月6日 同 上

委員会メンバー ②池永雅一、〇山中賀代、西尾雅実、西田 勉、小泉良介、木下典子、竹中智子、

市村叔照、豊田聡司、山台亮太、秋田瑞恵、大園 潤、芦田 淳、ドナルド祐子、

山口容美

委員会の目的 物品の適正管理に関すること。

今後の目標 不動在庫や有効期限切れ発生の原因を分析し、有効期限切れの防止のための対策をとる。

不良品の報告や未使用診療材料の廃棄報告を求め、原因究明や対応を検討する。

医療材料の適切な運用のため使用管理手順の統一を図るとともに、償還材料は確実に医事

請求に繋げる仕組みを構築する。

■医療機器安全管理委員会

開催回数 1回

議 事 内 容 第1回 令和6年2月13日 1.2023年度安全管理情報について

2. 保健所立入検査について 他

委員会メンバー ◎高田幸治、○西尾雅実、岩崎守弘、徳永康行、西田 勉、清水潤三、生島忠久、駒 里美、

西川晃代、掛布美樹、阪根睦恵、野端万里、山口望、大園潤、今井智章、林敬蔵

委員会の目的 医療機器安全管理の指針に則り医療機器の管理および安全使用を推進すること。

今後の目標 医療機器安全管理の指針に則り医療機器の安全管理に努める。

■医療ガス安全管理委員会

開催回数1回

議 **事 内 容** 第1回 令和6年2月27日 1. 委員会メンバーについて

2. 医療ガス設備整備の実施状況について、研修について

委員会メンバー ◎高田幸治、○西尾雅実、加藤 恵、荻原清貴、南 尚吾、植田ちづる、野端万里、

阪根睦恵、山口光徳、阪本知明

委員会の目的 医療ガス設備の安全管理を図り、患者及び使用する職員の安全を確保することを目的とする。

今後の目標 医療ガス設備使用時の安全確保に引き続き、努める。

■人材確保専門委員会

開催回数1回

議事内容第1回 令和5年11月27日 1. 令和6年度の職員採用に向け実施した取組み

2. 令和7年度の職員採用に向けた取組み 他

委員会メンバー ◎大東幹彦、東山美鈴、重田泰宏、河村あゆみ、村部沙弥、宮平乃斗、上木友紀奈、

平山ひとみ、奥田忠宏

委員会の目的 働き方改革の推進や看護職員の人材不足など、人材確保にかかる様々な諸課題に総合的に

対処しながら、人材の安定的な確保に資する方策を検討すること。

今後の目標 看護師・助産師の効果的な人材募集等を通じた人材の確保方策の検討。

■院内救急講習チーム

開催回数 4回

議事内容 第1回 令和5年5月10日 1. 実績報告

2. 令和5年度院内蘇生講習会の予定立案

第2回 令和5年8月24日 1. 実績報告

2. 講習会募集・調整方法の検証

第3回 令和5年12月7日 1. 実績報告

2. 蘇生処置を施行した患者情報抽出方法の検討

第4回 令和6年3月7日 1. 実績報告

2. 次年度組織運営方法の検討

委員会メンバー ◎熊田全裕、○中川 理、小林正直、加藤和成、酒井世志子、岡野淳也、高橋弘毅、

滝本 拳、奈良平明子、伏本カーディン、酒井隆浩

委員会の目的 急変時の救命蘇生に対応するための一般的スキルを当院職員に普及させる。

今後の目標 蘇生講習開催サポートと院内コードブルー(コードイエロー)でのスキル向上。

■術後疼痛管理チーム

開催回数0回

委員会メンバー
○高田幸治、○野端万里、辻本恵理、椎葉有樹、金谷吉崇、中井康平

委員会の目的 質の高い疼痛管理による患者の術後疼痛の軽減、生活の質の向上及び合併症予防等 今後の目標 下記についての体制整備を行う。

- ・術後疼痛管理プロトコルを作成及びその内容に基づき、術後疼痛管理が必要な患者の状 態に応じた術後疼痛管理及びその評価。
- ・術前麻酔科診療時に個別に作成した術後疼痛管理計画書を患者に提供し説明。
- ・主治医及び術後疼痛管理チーム以外の医師、看護師等と連携をとって術後疼痛管理を 行う。

■感染対策チーム	: ICT : د	(Infection Control Tea	nm)
■抗菌薬適正使用	支援チ	ーム:AST(Antimicr	obial Stewardship Team)
開催回数	11回		
議事内容	第1回	令和5年4月19日	1. 手指衛生サーベイランス
			2. 抗菌薬ラウンド報告 他
	第2回	令和5年5月17日	同上
	第3回	令和5年6月21日	1. 薬事委員会より審議依頼
			2. 手指衛生サーベイランス 他
	第4回	令和5年7月19日	1. 手指衛生サーベイランス
			2. 抗菌薬ラウンド報告 他
	第5回	令和5年9月20日	1. 薬事委員会より審議依頼
			2. 手指衛生サーベイランス 他
	第6回	令和5年10月18日	1. 手指衛生サーベイランス
			2. 抗菌薬ラウンド報告 他
	第7回	令和5年11月15日	1. 薬事委員会より審議依頼
			2. 手指衛生サーベイランス 他
	第8回	令和5年12月20日	1. 手指衛生サーベイランス
			2. 抗菌薬ラウンド報告 他
	第9回	令和6年1月17日	1.3南入室制限緩和について審議
			2. 手指衛生サーベイランス 他
	第10回	令和6年2月21日	1. 手指衛生サーベイランス
			2. 抗菌薬ラウンド報告 他
	第11回	令和6年3月13日	1. 血液培養陽性時の報告システム(案)について審議
			2. 手指衛生サーベイランス 他
委員会メンバー			か也、○川原令子、森村 治、徳永康行、鄭 則秀、
			藤井祥史、高橋弘毅、飯島 賢、西村康佑、
		, , ,	温井正博、小野祐志、髙久保祐一、鈴木徳洋、赤瀬 望、
		山口容美	
]三、○小野祐志、森村 治、徳永康行、立山みあり、
			温井正博(12月就任)、鈴木徳洋、赤瀬 望、髙久保祐一、
T = 4 = = #	·	岸田容之、山口容美	
委員会の目的			ける院内感染防止のため、現場における実践チームとして活
		感染対策委員会を補佐	
	AST	は、巾立豊甲病院にお	5ける抗菌薬適正使用のため、現場における実践チームとして

活動し、感染対策委員会を補佐する。

今後の目標 ICT 院内感染サーベイランス (監視) の実施

感染管理教育の実施および評価

職業感染防止対策の推進

地域連携の活性化

AST 感染症治療の早期モニタリングと主治医へのフィードバック

微生物薬剤感受性の評価

抗菌薬適正使用に係る評価

抗菌薬適正使用の教育・啓発

院内で使用可能な抗菌薬の見直し

他の医療機関から抗菌薬適正使用の推進に関する相談の応需

■事故調査会

開催回数 3回

議 事 内 容 第1回 令和5年8月29日 1. 各関係科からの事例にかかる報告

2. 対策案の検討 他

第2回 令和5年10月13日

同 上 同 上

第3回 令和6年2月6日

◎中川 理、○中上紀子、岩澤 卓、今村博司、藤田幸恵、大東幹彦、西尾雅実、 越智比奈子、西川晃代、花折有華

委員会の目的

委員会メンバー

当院における診療行為に伴って予期せぬ死亡又は永続的な障がいや重篤な後遺症が残る医療事故が発生した時に、事故原因の検証及び調査、分析により原因及び医療過誤の有無など事実を究明するとともに、再発防止の検討、患者・家族への説明、警察・保健所への報告、報道機関等への公表について検討し、報告する。

今後の目標 調査、データ集約し原因分析を行ない、客観的評価をすることで安全性を確保する。

■医療安全管理担当者会議(チーフセイフティマネージャー会議:通称 チームSMAP会議)

開催回数	12回		
議事内容	第1回	令和5年4月3日	1. 各部門からのインシデント報告と検討
			2. その他
	第2回	令和5年5月1日	同 上
	第3回	令和5年6月5日	同 上
	第4回	令和5年7月3日	1. 各部門からのインシデント報告と検討
			2. 第1回医療安全管理研修について 他
	第5回	令和5年8月7日	1. 各部門からのインシデント報告と検討
			2. その他
	第6回	令和5年9月4日	同 上
	第7回	令和5年10月2日	同 上
	第8回	令和5年11月6日	1. 各部門からのインシデント報告と検討
			2. 医療安全推進週間について 他
	第9回	令和5年12月4日	1. 各部門からのインシデント報告と検討
			2. 医療安全地域連携相互訪問について 他
	第10回	令和6年1月10日	1. 各部門からのインシデント報告と検討
			2. 医療安全業務改善計画書について 他
	第11回	令和6年2月5日	1. 各部門からのインシデント報告と検討
			2. 第2回医療安全管理研修について 他

第12回 令和6年3月4日 1. 各部門からのインシデント報告と検討

2. セーフティマネジャー研修について 他

委員会メンバー ◎中上紀子、○西川晃代、福井浩司、熊田全裕、山本健吾、生島忠久、山内一浩、岩崎守弘、 高橋弘毅、大川知之、東 眞吾、阪根睦恵、大江彰彦、 土井 瞬、稲見佳奈、深堀太翔、

池永雅一、川瀬朋乃、濱田紀子、木下雨宣、花折有華

委員会の目的 各部門から提出されたインシデントレポートに迅速に対応すると同時に、定例会で分析

し、各部門にフィードバックする。

今後の目標 組織横断的に医療の安全を確保する活動を行い、更なる安全文化の醸成を確立する。

■RRS給計委員会

L	■ RR	IS検	討麥	員会	`		
	開	催	回	数	12回		
	議	事	内	容	第1回	令和5年5月26日	1. 概要と設置要綱の確認
							2. 令和5年3月と4月のRRSコール状況の検証 他
					第2回	令和5年6月23日	1. 令和5年5月のRRSコール状況の検証
							2. 院内心停止の把握の検討 他
					第3回	令和5年7月28日	1. 令和5年6月のRRSコール状況の検証
							2. 呼吸観測の啓発の検討 他
					第4回	令和5年8月25日	1. 令和5年7月のRRSコール状況の検証
							2. 呼吸観測の啓発の検討 他
					第5回	令和5年9月22日	1. 令和5年8月のRRSコール状況の検証
							2. 呼吸観測の啓発の検討 他
					第6回	令和5年10月27日	1. 令和5年9月のRRSコール状況の検証
							2. 第1回RRS研修の教材検討 他
					第7回	令和5年11月24日	1. 令和5年10月のRRSコール状況の検証
							2. コードブルー症例の把握手法の検討 他
					第8回	令和5年12月22日	1. 令和5年11月のRRSコール状況の検証
							2. コードブルー症例の把握手法の検討 他
					第9回	令和6年1月26日	1. 令和5年12月のRRSコール状況の検証
							2. 第2回RRS研修の準備 他
					第10回	令和6年2月29日	1. 令和6年1月のRRSコール状況の検証
							2. 第2回RRS研修の実施報告 他
					第11回	令和6年3月22日	1. 令和6年2月のRRSコール状況の検証
							2. 院内心停止の把握手法の検討 他
						令和5年5月1日	1. RRS認定講習の看護師への勧奨(4月会議代替)
	委員	会〉	ΚンΙ	ў —			<u>畠香代子、加藤和成、岡野淳也、川原瑞枝、森村</u> 治、
							毅、小林正直、中上紀子、花折有華
	委員	曼会	の目	的			え、致死性の急変に至ることを未然に防ぎ、院内心停止を減
					らすこ	とを目的とする。	

■報告書確認対策チーム会議

開	催	数	12回
1#+1	ľÆ	 771	17.191

議 事 内 容 第1回 令和5年4月21日 1. 今年度研修会について 他 第2回 令和5年5月16日 1. 病理、画像検査所見既読率の報告・検証 他 第3回 令和5年6月20日 同 上

今後の目標 RRSコールを的確に起動できるよう教育を継続し定着化を図る。

第4回	令和5年7月18日	同	上
第5回	令和5年8月18日	同	上
第6回	令和5年9月19日	同	上
第7回	令和5年10月17日	同	上
第8回	令和5年11月21日	同	上

第9回 令和5年12月19日 1. 病理、画像検査所見既読率の報告・検証

2. PACS参照 (CITA)の機能強化について

第10回 令和6年1月16日 上 司 第11回 令和6年2月20日 同 上

第12回 令和6年3月19日 1. 病理、画像検査所見既読率の報告・検証

委員会メンバー 委員会の目的

◎福井浩司、○中上紀子、中田早紀、加藤京子、宮坂裕子、生島忠久、土井 瞬、西川晃代 安心・安全で質の高い医療の提供を推進する観点から、画像診断報告書や病理診断報告書 の確認漏れの対策を講じ診断又は治療開始の遅延を防止するため。

今後の目標 画像診断報告書や病理診断報告書の管理状況について審議し、確認漏れや治療開始の遅延 防止等について体制を構築する。

■総合通信システム(TOPICS)定例会議

開催回数 4回

議 事 内 容 第1回 令和5年7月14日

1. 今年度のTOPICS定例会について(年間計画・TOPICS更新計画)

2. システム設定変更議案について(設定変更・改修に関する手順について) 他

第2回 令和5年9月8日

1. TOPICS更新について(次期病院システム基本方針について)

2. システム設定変更議案について(2システムの改修について) 他

第3回 令和5年11月10日

1. TOPICS更新について

2. システム設定変更議案について(1システムの設定変更について) 他

第4回 令和6年1月12日

1. 次期TOPICS更新調達仕様書の作成について

(次期TOPICS更新調達仕様書WG合同開催) 他

委員会メンバー

◎西田 勉、○吉良 章、吉川真紀子、吉田 晋、岡田正喜、藤田祐生、香河清和、 岡内幸義、楠 康生、塚部明大、福多広大、福元 学、宮崎 拓、仲宗根拓也、髭野昭子、 鈴木紀子、金城智江、駒 里美、温井正博、奥田陽造、滝本あかり、奈良平明子、 大掛馨太、井上文子、岸田容之、横山賢子、掛布美樹、松永啓太、奥出晃平、藤川知弘、 福田民江、荒木邦章、佐々木啓充、佐々木崇臣、德野悦子、土井 瞬、橋田茂樹

委員会の目的

市立豊中病院総合情報通信システム(TOPICS)のセキュリティ対策及び適切な管理運営に 関する事項を検討するため。

今後の目標

市立豊中病院総合情報通信システム(TOPICS)を円滑に運用できるよう議論し、運用やシ ステム改修・設定の変更等の検討を行う。また次期システム更新に向けて検討を行う。

■サイバーセキュリティ対策検討チーム会議

開催回数2回

- 議 事 内 容 第1回 令和5年6月27日 1. セキュリティ対策の実施状況の進捗について
 - 2. リモート保守の再開及びウイルス対策ソフトの適用に 関する検討について 他

第2回 令和5年10月23日

1. セキュリティ対策の実施状況の進捗について

2. 今後必要となる対策について

(サイバー攻撃を経験した医療機関の報告書より) 佃

委員会メンバー

◎大東幹彦、○吉良 章、大澤亮太、土井 瞬、佐々木啓充、

中山一馬(市・都市経営部デジタル戦略課)、橋田茂樹

委員会の目的

ランサムウェア等のサイバー攻撃に対する情報セキュリティの強化策や緊急時の対応を検

討する。

今後の目標 セキュリティ対策について、定期的に評価し見直し等の対応が検討できる仕組み作りに取

り組む。

■栄養サポートチーム

開	催	回	数	6回

議 事 内 容 第1回 令和5年5月26日

1. 前年度・前月のNST活動報告告

2. 経腸栄養剤・TPN使用量報告 他

第2回 令和5年7月28日

1. 前月のNST活動報告

2. NST学習会について 他

第3回 令和5年9月22日

1. 前月のNST活動報告

2. 経腸栄養剤・TPN使用量報告

第4回 令和5年11月24日

1. 前月のNST活動報告

2. 小セミナー・NST学習会について

佃

佃

第5回 令和6年1月26日

1. 前月のNST活動報告

1. 今年度の活動総括

2. NST通信について 他

第6回 令和6年3月22日

2. 小セミナー・NST学習会について

委員会メンバー

◎岡内幸義、○柳本喜智、岩澤 卓、大杉直人、藤田祐生、福田健太、齋藤直輝、市場絵美子、 幸田陽子、三谷智子、植田ちづる、川原令子、柿沼香里、東洋美、井上文子、金谷愛子

委員会の目的

- 1. NST回診、カンファレンスを行い、栄養評価および栄養計画を立て、適切な提案を行う。
- 2. 入院患者のスクリーニングを行い、栄養障害の早期発見と栄養療法の早期開始を行う。
- 3. 院内職員に対し栄養管理に関する教育(院内講義)を継続実施し、栄養管理能力を向上 させる。
- 4. 以上より在院日数の短縮と入院費の節減を図る。

今後の目標

- 1. スクリーニングの精度を上げ、NSTカンファレンス・回診を充実させる。
- 2. NSTマニュアルの部分改訂を行う。
- 3. JSPEN教育施設として病院内外の人材育成を行う。
- 4. 学会、研究会発表、院内学習会の主催を継続して行う。
- 5. NST加算件数 年間500件を目標とする。

活動 実績 NST加算件数 499件、歯科医師連携加算件数 499件

【開催した講演

院内学習会 2回

会、勉強会など】

開催日	題 名	講師	参加者
令和5年6月19日	研修医対象研修	岡内幸義(内分泌・代謝内科)	14名
令和5年11月17日	心不全における栄養	大阪大学大学院	71名
	管理	医学系研究科循環器内科	
		兼データビリティフロンティア機	
		構特任講師 坂本陽子先生	

NST担当者小セミナー・症例検討会 6回

開催日	題名	講師	参加者
令和5年5月26日	CONUT変法を用い	岡内幸義(内分泌・代謝内科)	22名
	たスクリーニング		
令和5年7月28日	肝硬変と栄養	金谷愛子(栄養管理部)	21名
令和5年9月22日	エネフリード輸液に	植田ちづる(薬剤部)	21名
	ついて		
令和5年11月24日	嚥下障害とは	幸田陽子(リハビリテーション部)	19名
令和6年1月26日	JSPEN予行	齋藤直輝(臨床検査部)	24名
令和6年3月22日	リンクナース発表会	看護部	25名

■嚥下訓練チーム

開催回数3回

議事内容第1回 令和5年5月15日 1. 今年度の活動目標

2. 前年度のチーム実績について 他

1. 入院時嚥下機能スクリーニングについて 第2回 令和5年11月20日

2. 看護師、メイトへの教育について 他

第3回 令和6年2月19日 1. 入院時嚥下機能スクリーニングについて

2. 多職種で情報共有するシステムについて

委員会メンバー│◎来│真希子、○山田弦太、藤田祐生、増野有希子、中井美穂、松尾柚妃乃、幸田陽子、 深川大樹、加苅 彰、柿沼香里、金谷愛子

委員会の目的

- 1. 摂食嚥下に問題がある症例を抽出し、評価する。
- 2. 患者、家族、担当者に対して適切な摂食嚥下及び食形態について助言する。
- 3. 摂食機能訓練の実施により、早期回復・合併症予防、在院日数短縮を図る。
- 4. より適切な嚥下食を提供するために、嚥下食の形態について検討を行う。

今後の目標

- ・電子カルテ上のテンプレートを活用して嚥下スクリーニングを行い、誤嚥ハイリスク患 者を抽出し、必要時の介入を継続する。
- ・嚥下機能の低下が疑われる患者に対して、病棟と情報共有しやすい関係を作る。
- ・摂食機能療法の質の向上のため、より多職種で情報を共有するシステムを作る。
- ・病棟看護師への摂食機能療法の教育・啓発を継続する。
- ・嚥下機能が低下している脳卒中急性期の患者に対して、入院初期より摂食機能療法を開 始するよう主治医・看護師に働きかける。

年間活動実績 摂食機能療法件数(30分以上)

1,104件 摂食機能療法件数(30分未満) 1.169件 嚥下内視鏡検査(VE)件数 121件 嚥下造影検査(VF)件数 12件 胃瘻造設時嚥下機能評価加算件数 4件

修 研

開催日	題 名	講師	参加者
令和5年5月-6月	eラーニング研修会	加苅 彰(看護部)	69名
□和3平3月 —0月	口腔ケアの基礎知識	柿沼香里(看護部)	
令和5年6月-8月	eラーニング研修会	加苅 彰(看護部)	40名
	安全な食事介助とは	柿沼香里(看護部)	
令和5年9月-10月	eラーニング研修会	加苅 彰(看護部)	37名
	摂食嚥下の解剖生理と評価	柿沼香里(看護部)	

令和5年9月5日	eラーニング研修会	加苅	彰(看護部)	48名
令和5年9月28日	看護補助員対象学習会「口腔ケア」			
令和5年10月14日	豊中市病院連絡協議会 看護部長会研修会 高齢者のフレイルとサルコペニアについて	加苅	彰(看護部)	50名
令和5年12月	地域医療連携WEBセミナーin豊中 「イラストでつかむ!」嚥下のしくみ	加苅	彰(看護部)	24名
令和6年2月	地域医療連携WEBセミナーin豊中 「気づきで防ぐ!」誤嚥性肺炎予防の実際	加苅	彰(看護部)	24名
令和6年2月15日	看護部キャリアコース研修会 看護師対象 摂食嚥下の看護介入	加苅	彰(看護部)	4名
令和6年3月	地域医療連携WEBセミナーin豊中 患者の「食べたい!」を支える嚥下機能 評価の基本	加苅	彰 (看護部)	24名

■が	■がん薬物療法委員会					
開	催	回	数	5回		
議	事	内	容	第1回	令和5年6月26日	1. 新規委員紹介
						2. がん薬物療法委員の今後の取組み 他
				第2回	令和5年8月28日	1. 実績報告
						2. レジメンに関するシステム変更について 他
				第3回	令和5年10月23日	1. 実績報告
						2. ステロイド抵抗性irAEに対する免疫抑制剤の使用 他
				第4回	令和5年12月25日	1. 実績報告
						2. バイオ後続品導入初期加算の整備 他
				第5回	令和6年2月26日	1. 実績報告
						2. がん薬物療法センター兼任のお願い 他
委員会メンバー ◎川瀬朋乃、○西田 勉、政家寛明、今		朋乃、○西田 勉、政領	家寬明、今村博司、横見明典、佐藤元孝、伊東 優、			
富田尚裕、佐藤泰史、後藤 哲、今井智章、杉本 彩、森村 治、二宮由紀				哲、今井智章、杉本 彩、森村 治、二宮由紀恵、		
秦 真由美、安田純子、鈴木紀子、久田真規子、東畑 葵、井上文子、角山伊					紀子、久田真規子、東畑 葵、井上文子、角山伊知郎、	
				鍋島	智、秋本和之(事務局)	
委員会の目的 根拠に基づいたがん薬物療法が安全かつ円滑に実施され、あわせ 人的ケアとともに、がん薬物療法における医療の質の向上を図る			が安全かつ円滑に実施され、あわせて患者とその家族への全			
			療法における医療の質の向上を図る。			

今後の目標 がん診療連携拠点病院として、診療科の枠を超え、より安全で質の高いがん薬物療法を行 うことができるよう院内のがん薬物療法に関する体制を整備していく。

■がん薬物療法レジメン委員会

開催回数3回

議 事 内 容 第1回 令和5年5月22日

- 1. 委員紹介
- 2. がん薬物療法レジメン申請から登録の流れ、委員の役割について 他

第2回 令和5年11月27日

- 1. 保険適用外委員会委員長からの依頼について
- 2. 制吐薬適正使用ガイドライン2023年10月改訂に伴って 他

第3回 令和6年1月22日

1. 保険適用外診療審査部会からの依頼について(前回の続き)

レジメン審査件数

(随時メール会議にて審査)新規20件、変更2件

意見書の作成件数

(保険適応外薬の使用審査にかかる意見書)9件 中止(取り下げ)1件

委員会メンバー

◎川瀬朋乃、政家寛明、森村 治、杉本 彩、佐藤泰史、池永雅一、伊藤 優、松下 慎、

竹中智子、石田志穂、久田真規子、秦 真由美、安田純子

委員会の目的

診療に必要ながん薬物療法を安全かつ科学的根拠をもって行うため。

今後の目標

当院で行なわれるがん薬物療法、あるいは診療報酬点数表に定められた化学療法加算算定 対象のレジメンを検討し、適切に承認および登録する。

■キャンサーボード委員会

開催回数6回

議 事 内 容 第1回 令和5年7月24日

1. 消化器内科 症例検討

令和5年10月16日 第2回

1. 消化器内科 症例検討

第3回 令和5年11月6日 令和5年12月11日 第4回

1. 呼吸器外科 症例検討 1. 消化器内科 症例検討

令和6年1月25日 第5回

1. 乳腺外科 症例検討

第6回 令和6年3月25日

1. 内分泌内科 症例検討

がんゲノム医療にかかる検討

29回

臓器別分科会

造血器腫瘍分科会/34回、消化器内視鏡分科会/18回、上部消化管腫瘍分科会/27回、

下部消化管腫瘍分科会/28回、消化器外科腫瘍分科会/24回、泌尿器腫瘍分科会/24回、

甲状腺・乳腺腫瘍分科会/50回、肺腫瘍分科会/29回、頭部腫瘍分科会/24回

委員会メンバー

◎足立史朗、○川瀬朋乃、小杉 智、森村 治、山本政司、岩澤 卓、池永雅一、佐藤元孝、 辻江智子、三谷健二、足立加那、二宮万理恵、冨田尚裕、岸本昌正、桑田直樹、二宮由紀恵、 秦 真由美、安田純子、一上由華、荒木 周、西浦志保、齋藤智子、島田朋奈、山口和佳子、 荒木邦章、田中美加

委員会の目的

がん患者の病態に応じたより適切ながん医療を提供する。

今後の目標 症例の登録を積極的に呼びかけて検討会の開催を増やし、患者によりよい治療を提供する。

■緩和ケア委員会

開催回数6回

議事内容 第1回 令和5年5月26日

第3回

1. 緩和ケアチーム活動近況報告

2. 令和5年度チーム活動グループ分けについて 他

第2回 令和5年7月28日 1. 緩和ケアチーム活動近況報告

令和5年9月22日

2. PEACE研修について 1. 緩和ケアチーム活動近況報告

2. 心不全緩和ケアの取組み 他

第4回 令和5年11月24日

1. 緩和ケアチーム活動近況報告 2. 緩和ケアマニュアル更新

第5回 令和6年1月26日

1. 緩和ケアチーム活動近況報告 2. 緩和ケア勉強会について

第6回 令和6年3月22日

1. 緩和ケアチーム活動近況報告

2. 次年度の活動目標について 他

-81-

委員会メンバー│◎二宮万理恵、○柏木雄次郎、冨田尚裕、石田享相、野間俊樹、井上文子、椎葉有樹、 西浦志保、齊藤智子、島田朋奈、酒井世志子、秦 真由美、中川雅文、宮本美和、 秋本和之、宮本益見

委員会の目的

- ・医療従事者への「緩和ケア」啓発活動としての教育・研修の実施
- 緩和ケア医療技術の向上活動
- ・臨床的活動を含めた患者を診るチームとしての活動

今後の目標

- ・緩和ケアの重要性を病院内外に啓発する。
- ・がんと診断された時点からの早期緩和ケアを実践する。
- ・在宅緩和ケアやホスピスなどの緩和ケアの後方連携体制を充実させる。

【開催した講演 〔勉強会〕

会、勉強会など】

令和5年度第1回緩和ケア勉強会

日時:令和5年7月20日 17時-18時

内容:テーマ「非がんの緩和ケア~心不全の観点から~」

- 1. 心不全緩和ケアの基礎
- 2. ACPを実践するためのツールについて
- 3. 心不全患者さんのACP~当院の取組み~

令和5年度第2回緩和ケア勉強会

日時: 令和6年2月15日 17時-18時30分

内容:テーマ「非がんの緩和ケアと急性期病院における意思決定支援」

- 1. 心不全緩和ケアの基礎
- 2. 心不全患者へのACP実践と当院の5年間の取組みについて

〔豊能二次医療圏緩和ケア研修会〕

日時:令和5年12月17日 9時15分-17時05分

場所:市立豊中病院 講堂

内容:緩和ケアに関する基本的な知識・技術を身につけるための厚生労働省健康局長通 知「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修の開催指針」に準拠

■緩和ケアチーム(ライフ・サポートケアチーム)

開催状況 チームカンファレンス 46回 (毎週月曜日午後)

議事内容 チーム介入患者の状況報告と多職種によるケアの検討

チームメンバー│◎二宮万理恵、○柏木雄次郎、冨田尚裕、熊田全祐、滝本佳予、杉本 彩、足立加那、 横江 勝、坂本陽子、石田享相、松下 慎、野間俊樹、竹林宏明、小野潤子、益尾淳子、 井上文子、錦織悠、赤阪真由美、相澤聡子、椎葉有樹、小平明美、藤井佑紀、 二宮由紀恵、秦 真由美、山口 望、西浦志保、一上由華、齊藤智子、島田朋奈、 酒井世志子、荒木 周、大石恵里、宮本美和、小林由佳、中川雅文、溝渕智也、 望月美成、美馬京子

チームの目的

がんに限らず慢性心不全などの生命に関わる疾患と診断され当院で加療中の患者に対する 苦痛の緩和を行う。

今後の目標

依頼元(院内、地域問わず)との連携と検討を図ることで、患者・家族へより質の良い症 状緩和をめざす。

【開催した講演 (緩和ケア委員会の同項目に同じ)

会、勉強会など】

■AYA委員会

開催回数2回

議 **事 内 容** 第1回 令和5年5月30日 1. 今年度のAYA委員会メンバーについて

2. AYAチームと、その昨年度の活動について 他

第2回 令和6年3月12日 1. 今年度のAYAチームの活動について

2. 大阪府がん診療連携協議会令和5年度第2回小児・AYA部会(2024/2/9)「大阪府のがん対策について」から抜粋し

て情報提供 他

学会発表 令和6年2月10日-11日 第14回がん生殖医療学会学術集会(茨城県水戸市)

石田享相、田所誠司、佐藤泰史、宮本美和、松下(慎、小林由佳、西浦志保、大石恵里、

二宮由紀恵、小杉 智

・生理的無月経状態の若年悪性リンパ腫患者に対して、生殖医療実施施設と連携して情報 提供し、患者が妊孕性温存療法の意思決定をできた一例

委員会メンバー ②小杉 智、○佐藤泰史、松下 慎、石田享相、茶山公祐、今村博司、二宮由紀恵、 大石恵里、松向寺真彩子、西浦志保、小林由佳

委員会の目的 AYA世代のがん医療の付随する特有の諸問題に対応する。

今後の目標 AYA世代のがん医療の提供及びがん医療に付随する諸問題への対応状況を把握・分析及び

評価する。

■がんゲノム医療委員会

	以女只 五		
開催回数	6回		
議事内容	第1回	令和5年5月12日	1. 委員会メンバー、開催日程、規約の確認
			(資料1-1、1-2)
			2. ファイルサーバーの権限について 他
	第2回	令和5年7月28日	1. がん診療部の実績について
			2. がん遺伝子パネル検査コンサルト用予約枠について 他
	第3回	令和5年9月1日	1. がん診療部の実績について
			2. がんゲノム医療セミナーについて 他
	第4回	令和5年12月1日	1. がん診療部実績
			2. 新規保険償還されたパネルについて 他
	第5回	令和6年1月12日	1. がん遺伝子パネル検査実施状況
			2. 新規保険償還されたパネルについて 他
	第6回	令和6年3月8日	1. がん遺伝子パネル検査実施状況
			2. 当院の実績(他院との比較) 他
委員会メンバー	◎今村	博司、○冨田尚裕、川	瀬朋乃、西田 勉、足立史朗、辻江智子、佐藤泰史、
	二宮由	紀恵、小池万里子、多	安田純子、秦 真由美、久田真規子、山内一浩、荒木邦章、
	田中美	加、大塚千代美、宮本	k 美和
委員会の目的	がんゲノム医療が、安全かつ円滑に実施され合わせて質の向上を図る。		
今後の目標	がんゲノム医療の提供に関し分析評価を行う。		

■医学系研究事前審査部会

開催回数 5回

議事内容

開催回	開催日	研究責任者所属	件数
第1回	令和5年5月10日	心臓血管外科	1
第2回	令和5年7月10日	泌尿器科	2
第3回	令和5年8月14日	泌尿器科	1
第4回	令和6年1月5日	消化器内科	1
第5回	令和6年1月16日	精神科	1
	6		

部会メンバー ◎横江 勝、○川瀬朋乃、熊田全裕、冨田尚裕、福田 静、斉藤百恵、岡村素子、

有澤陽子、記田めぐみ

部 会 の 目 的 実施計画等の審査を申請した者が提出した研究について、厚生労働省・文部科学省・経済 産業省が示す「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に適合している か審議し、その結果を市立豊中病院倫理委員会の委員長に報告する。

■先進医療・患者申出療養審査部会

開催回数 0回

議事内容無し

部会メンバー ◎西尾雅実、○西田 勉、小杉 智、赤羽美樹子、斉藤百恵、豊田聡司、岡村素子、

有澤陽子、記田めぐみ

部会の目的 申請された保険適応外または未承認の医薬品等の研究について、倫理指針、ガイドライン、 ヘルシンキ宣言、法、条例及び院内規程等に準拠しているか、治療・費用・実施体制が適 切であるか等を審査し市立豊中病院倫理委員会に報告することを目的とする。

■保険適応外診療審査部会

開催回数 7回

議事内容

開催回	開催日	申請者所属	件数		
		精神科	1		
第1回	令和5年5月16日	消化器外科	1		
		血液内科	1		
第2回	令和5年5月30日	呼吸器内科	4		
		血液内科	1		
第3回	令和5年7月21日	産婦人科	1		
		内分泌・代謝内科	3		
第4回	令和5年7月28日	内分泌・代謝内科	1		
	〒M3年1月28日 	脳神経外科	1		
		内分泌・代謝内科	1		
第5回	令和5年9月20日	消化器外科	1		
		産婦人科	2		
第6回	令和5年10月27日	産婦人科	1		
第7回	令和6年2月16日	脳神経内科	1		
計 20					

部会メンバー ◎西田 勉、○茶山公祐、大畠香代子、高田幸治、小杉 智、赤羽美樹子、岸田容之、 角山伊知郎、山台亮太、岡村素子、有澤陽子、記田めぐみ

部会の目的 市立豊中病院で実施を申請された保険適応外診療に関して倫理的、科学的、社会的観点か ら実施の可否について審議し、その結果を市立豊中病院倫理委員会の委員長に報告する。

■臨床倫理部会

開催回数臨床倫理部会1回、臨床倫理事例検討会1回

議 事 内 容 【臨床倫理部会】

<u></u>						
開催回	開催日	申請者所属	件数			
第1回	令和5年11月17日	血液内科	1			
	1					

【臨床倫理事例検討会】

開催回	開催日	申請者所属	件数
第1回	令和6年3月26日	産婦人科	1
	1		

部会メンバー

◎田所誠司、○森原剛史、中川 理、今村博司、西尾雅実、中上紀子、松向寺真彩子、

二宮由紀恵、岡村素子、有澤陽子、記田めぐみ

部会の目的

市立豊中病院臨床倫理実践指針においては、ある患者について医学的・科学的判断だけで なく、倫理的問題を同定し解決することが求められ、より良い倫理的意思決定を模索する 必要があると判断されるとき、その患者の主治医または担当看護師は、所属診療科部長あ るいは所属看護師長と協議し、臨床倫理事例検討会を開催するとされている。このような 臨床倫理事例検討会での討議に関与したり、院内で生じる様々な臨床倫理的課題に対応す ることを目的とする。

■研修医サポートチーム

開催回数3回

議 事 内 容 第1回 令和5年6月2日

1. サポートチーム委員と設置要綱

2. 勉強会、実習、予定確認 他

第2回 令和5年9月15日

1. 次年度予算申請に関して

2. ランチョンセミナー再開について

第3回 令和6年1月30日 1. 令和6年度オリエンテーションについて

2. 次年度の宣伝媒体について 他

委員会メンバー

◎西田 勉、◎楠 康生、飯田卓馬、高橋弘毅、村田 尚、加藤 恵、小林 晶、 小澤孝幸、和田紘実、甘中亮佑、浜野彰太、事務局 齊藤健文、酒井隆浩、登日春花

委員会の目的 当院における初期研修医の教育改善をする。

今後の目標 初期研修医の教育の向上と充実した研修を行う。

■臨床研修管理委員会

開催回数4回

議事内容 第1回 令和5年4月26日 1. 臨床研修管理委員会設置要綱の改訂

2. 令和5年度管理委員会メンバー紹介

第2回 令和5年9月20日 1. 令和6年度採用初期研修医の定数について

2. 令和6年度採用初期研修医の採用試験結果及びマッチン

グ順位について 佃

第3回 令和5年12月12日

1. 研修進捗状況

2. 令和5年度研修医マッチング結果 他

第4回 令和6年3月21日

1. 令和4年度採用臨床研修医12人の研修修了認定について

2. 令和5年度採用臨床研修医11人の進捗状況について 他

委員会メンバー ◎岩澤 卓、○岩橋博見、大東幹彦、斉藤百恵、山内一浩、富山幸穂

委員会の目的 市立豊中病院の卒後医師臨床研修の統括管理を行う。

今後の目標

- ・臨床研修について適切な情報収集と評価を行い、検証を重ねて優秀な医師を育てる。
- ・2年間の研修修了後も病院の診療に必要な後期研修医を確保する。

■医学雑誌編集委員会

開催回数 0回

委員会メンバー ◎足立史朗

委員会の目的 病院医学雑誌の編集作業

今後の目標 論文投稿を募る

■新型コロナウイルス感染症対策幹部会議

開催回数 5回

議 事 内 容 第1回 令和5年4月7日

1.5月8日以降のコロナ病床確保について

第2回 令和5年7月20日

1. コロナ陽性事例に関する経過報告

第3回 令和5年7月24日

1. コロナ陽性事例に関する経過報告

第4回 令和5年7月31日

1. コロナ受入病床(軽症中等症病床)のフェーズ切替検討

について

第5回 令和6年3月18日

1. コロナ陽性事例に関する経過報告

(メール開催)

委員会メンバー ◎直川俊彦、吉川秀樹、岩橋博見、藤田幸恵、中川 理、岩澤 卓、今村博司、西尾雅実、

西田 勉、阿部欣也、豊田聡司、越智比奈子、大東幹彦、大澤亮太、鈴木徳洋、赤瀬 望、

秋田瑞恵、岡村素子、檜垣奈緒

委員会の目的 新型コロナウイルス感染症に関する対応が必要な際に、迅速に審議を行う。通常の医療提

供体制への移行期間終了に伴い、令和6年3月31日に廃止。

■医師の働き方改革検討ワーキンググループ

開催回数 1回

議 事 内 容 第1回 令和5年12月26日

1. 医師の働き方改革スケジュールについて

2. 医師の働き方改革に関する各プロジェクトの進捗状況

について 他

委員会メンバー ◎岩澤 卓、○中川 理、西田 勉、栗山幸治、高田幸治、茶山公祐、辻江智子、

岡内幸義、鈴木陽三、後藤哲、佐藤元孝、福田俊悟、早野絵梨、斉藤百恵、齊藤健文、

重田泰宏、森本康平、直井雄輝、三好奈実

市立豊中病院内において、医師の働き方改革を進めるため、医師の働き方改革推進会議設 委員会の目的

置要綱第5条に基づき、「医師の働き方改革検討ワーキンググループ」を設置する。

医師の働き方改革検討ワーキンググループ設置要綱第2条に基づく所掌事務について、 今後の目標

医師の働き方改革推進会議から要請があった場合は、迅速にこれを調査審議する。

■タスクシフト及びタスクシェア検討部会

開催回数1回

議 事 内 容 第1回 令和6年 3月13日

1. 市立豊中病院看護師特定行為管理委員会設置について

2. コメディカルの現行制度下で実施可能な業務一覧につ

いて

委員会メンバー ○今村博司、○岩橋博見、田所誠司、山本政司、熊田全裕、山下雅史、栗山幸治、

西尾雅実、辻江智子、高田幸治、生島忠久、山内一浩、大川知之、岩崎守弘、井上文子、

木本正美、齊藤健文、石原公代、大江彰彦、斉藤百恵、重田泰宏、藤岡春菜、清木降之、 大東幹彦、大澤亮太

委員会の目的 タスクシフト及びタスクシェアの推進による医師の労働時間短縮。

今後の目標 コメディカル部門の業務受入余力の確保。

■地域研修委員会

	開	催	回	数	3回
--	---	---	---	---	----

議事内容 第1回 令和5年5月26日

- 1. 市立豊中病院地域研修委員会の設置要綱について
- 2. 令和4年度地域医療従事者向け研修について

第2回 令和5年9月22日

1. 令和5年度地域医療従事者向け研修の実績と今後の予定 について

第3回 令和6年1月26日

同上

委員会メンバー

◎中川 理、○小杉 智、福井浩司、栗山幸治、岡内幸義、大畠香代子、大西智香子、 角山伊知郎、大澤亮太、松永啓太、長谷部ひとみ、戸嶋由江、溝渕智也

委員会の目的

地域医療支援病院の承認要件である、地域医療従事者向け研修の開催や保険医療情報の提 供を行うための体制や環境整備について議論する。

今後の目標 地域医療従事者向けの研修会開催や保健医療情報の提供について、医療の現状にあった話 題等を取り上げ、研修会の企画や保健医療情報の収集を行う。

> また、外部公的医療機関や大阪府・厚生労働省などが実施する研修会や保健医療情報を調 査収集し、地域医療従事者に広報する。

■地域医療ネットワーク委員会

		~/\—	
開催回数	16回(2	メール開催(第1回	~第10回、第12回~第16回)を含む)
議事内容	第1回	令和5年4月3日	1.「市立豊中病院ネット」の新規参加申請について
	第2回	令和5年4月18日	同 上
	第3回	令和5年5月2日	同 上
	第4回	令和5年5月11日	同 上
	第5回	令和5年5月15日	同 上
	第6回	令和5年5月17日	同 上
	第7回	令和5年5月29日	同 上
	第8回	令和5年6月20日	同 上
	第9回	令和5年6月30日	同 上
	第10回	令和5年7月7日	同 上
	第11回	令和5年9月26日	1.「阪大病院ネット」運用開始について
			2.「関西メディカル病院ICTネット」の参加について
	第12回	令和5年10月13日	1.「市立豊中病院ネット」の新規参加申請について
	第13回	令和5年10月31日	同 上
	第14回	令和5年12月11日	同 上
	第15回	令和6年1月18日	同 上
	第16回	令和6年3月15日	同 上
禾吕△ 4 ンバー	ОЩП	珊 ○松永政士	浩水潤三 西田 勧 计汀知子 吉自 音 巨公郊バレカ

委員会メンバー │◎中川 理、○松永啓太、清水潤三、西田 勉、辻江智子、吉良 章、長谷部ひとみ、 西川晃代、橋田茂樹、中川雅文(事務局)

委員会の目的 地域医療連携ネットワークシステム「市立豊中病院ネット」の安全で効果的な運用を実現 すること。

今後の目標「「市立豊中病院ネット」の利用推進と効果的な運用を行い、質の高い共同診療を実現する。

■診療記録開示検討委員会

開催回数1回

議事内容 第1回 令和5年12月15日 1. 診療記録開示検討委員会設置要綱について

> 2. 診療記録の開示に関する要綱の改訂について 佃

委員会メンバー ◎岩橋博見、○中上紀子、藤田幸恵、大東幹彦、西尾雅実、横江 勝、吉良 章、

福田民江、荒木邦章、白田満子

インフォームド・コンセントの理念や、個人情報保護の考え方を踏まえ診療記録の開示に 委員会の目的

関する具体的方策、実施規定を定め個々の請求に対して慎重かつ公平を図る。

今後の目標 診療記録の開示が適切に執行できるよう、業務やマニュアル等の改善につとめ、適正な開

示を維持する。

■養育支援チーム

開催回数8回

議事内容 第1回 令和5年5月7日

[養育支援委員会と同時開催]

1. 養育支援に係る関連部門との連携検討

2.マニュアルの改訂

令和5年6月6日 第2回

「養育支援委員会と同時開催】

1. 養育支援体制加算に係る職員研修について

2. 養育支援に係る関連部門との連携検討

第3回 令和5年7月4日

[養育支援委員会と同時開催]

1. 養育支援体制加算に係る職員研修について

2. 養育支援に係る連携窓口の検討

第4回 令和5年9月5日

「養育支援委員会と同時開催〕

同上

第5回 令和5年12月5日

[養育支援委員会と同時開催]

同上

第6回 令和6年1月9日

「養育支援委員会と同時開催】

1. 養育支援体制加算に係る職員研修について

2. 児童虐待に係るチェック体制・業務フローの検証・ 検討

令和6年2月6日 第7回

[養育支援委員会と同時開催]

1. 養育支援体制加算に係る職員研修について

2. 児童虐待に係るチェック体制・業務フローの検討

第8回 令和6年3月6日

[養育支援委員会と同時開催]

1. 養育支援に係る連携窓口の検討

2. 児童虐待に係るチェック体制等の確認

◎茶山公祐、◎徳永康行、辻江智子、森原剛史、岡野祐子、掛布美樹、濵田紀子、

堀田和佐、森脇弘子、濱本香織、山中仁美、平野正美、中川雅文

委員会メンバー

委員会の目的 不適切な養育等が疑われる児童に対する具体的な相談・支援等行うため。

今後の目標 引き続き、主治医及び他職種と十分な連携をとって養育支援を行う。

■褥瘡対策チーム

開催回数 48回

議事内容 第1-48回 毎週木曜日午後

1. 褥瘡保有患者の全身状態と褥瘡状態の確認

2. 褥瘡の治療促進ケア、褥瘡ハイリスク患者の予防ケア方法 他

委員会メンバー

◎横見明典、伊藤輝代美、浦辺千津子、大西智香子

委員会の目的

市立豊中病院における褥瘡の予防および治療効果を上げることを目的とする。

今後の目標

・医療関連機器圧迫創傷を含めた褥瘡推定発生率を1.2%以下に維持する。

・褥瘡の改善率を維持、向上させる。

院内委員会報告

■医療放射線管理委員会

開催回数 1回

議 事 内 容 第1回 令和6年2月28日

1. 診療用放射線安全利用のための研修についての現況報告

2. 令和5年度対象医療機器についての線量管理・線量記録報告について

委員会メンバー

◎中田早紀、○生島忠久、永井啓介、深美智彦、寺澤裕司、横山賢子、宮﨑 拓

委員会の目的

医療法施行規則に基づき、診療用放射線の安全で有効な利用を確保することを目的とす

今後の目標 市立豊中病院における、放射線診療の正当化又は患者の医療被ばくの防護の最適化を目標 とする。

■透析機器安全管理委員会

開催回数 1回

議事内容 第1回 令和6年3月18日 1. 透析装置メンテナンス状況

2. 透析液水質について

委員会メンバー ◎竹治正展、○岩崎守弘、楠 康生、村木 瞳、江原 和、滝本 拳

委員会の目的

人工透析療法が必要な患者に対し安全な人工透析を施行する。

今後の目標 透析液の清浄化の確保、透析機器の保守管理を計画的に行ない、安全に人工透析が行える 環境を維持する。